Macintosh用 PSプリンタドライバ　オンラインマニュアル

Mac PSプリンタドライバ Ver. 2.00

ご使用前に必ず本書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

JPN

本書の構成について

第１章 ご使用の前に

第２章 プリンタドライバを使用する

第３章 基本的な印刷機能

第４章 便利な印刷機能

第５章 困ったときには

第６章 付録

印刷できる用紙サイズの一覧と牽引を掲載しています。

- 本書に記載されている内容は、予告なく変更されることがあります。あらかじめ、ご了承ください。
- 本書に万一ご不審な点や誤り、または記載漏れなどお気付きのことがありましたら、ご連絡ください。
- 本書の内容を無断で転載することは禁止されています。

目次

はじめに v

本書の読みかた v

マークについて v

キー・ボタンの表記について v

画面について vi

略称について vi

商標について vi

第 1 章　ご使用の前に

対応機種 1-2

必要なシステム環境 1-3

ヘルプを参照する 1-4

第 2 章　プリンタドライバを使用する

ソフトウェアのインストール 2-2

プリンタドライバをインストールする 2-2

プリンタドライバをアンインストールする 2-6

[システム環境設定] でプリンタを追加する 2-10

Mac OS X 10.3.9 の場合 2-10

Mac OS X 10.4.x の場合 2-15

Mac OS X 10.5 の場合 2-22

通信方法を設定する（双方向通信と片方向通信） 2-29

プリンタの環境設定をする 2-30

TCP/IP 接続の場合（双方向通信） 2-30

USB 接続、または TCP/IP 接続で片方向通信を選択した場合（片方向通信） 2-32

Mac OS X 10.3.9 ～ 10.4.x をお使いの場合 2-32

Mac OS X 10.5 をお使いの場合 2-35

印刷する 2-38

第 3 章　基本的な印刷機能

印刷方向を指定する 3-2

拡大・縮小して印刷する 3-3

用紙サイズを指定する 3-4

［ページ設定］ダイアログで用紙サイズを指定する 3-4

［プリント］ダイアログで用紙サイズを指定する（Mac OS X 10.4 以降）.....3-5
印刷する部数とページ範囲を設定する.....3-6
複数ページ分を 1 枚の用紙に印刷する 3-8
用紙の両面に印刷する 3-10
とじしろをつけて印刷する..... 3-14
仕上げ方法を設定する 3-17
仕上げ方法を選択する.....3-17
ステイプルして印刷する.....3-20
製本印刷する（小冊子）.....3-22
給紙方法を設定して印刷する..... 3-24
給紙部を指定する..... 3-24
表紙／裏表紙を付けて印刷する.....3-26
インデックス部に印刷する.....3-28
ユーザ定義用紙に印刷する..... 3-32
ユーザ定義用紙を登録する.....3-32
Mac OS X 10.3.9 の場合.....3-32
Mac OS X 10.4 以降の場合 3-33
ユーザ定義用紙に印刷する..... 3-34
トナーを節約して印刷する..... 3-36

第 4 章　便利な印刷機能

印刷のスケジュールを設定する 4-3
印刷ページの順番を変える.....4-5
色フィルタを指定する（ColorSync）（Mac OS X10.3.9 ～ 10.4.x のみ）..4-7
データを重ね合わせて印刷する（オーバレイ印字）.....4-8
フォームファイルを作成する.....4-8
実際にオーバレイ印字を行う..... 4-11
印刷終了時にメッセージを表示する..... 4-15
印刷品質を設定する（解像度）..... 4-17
印刷品質を設定する（カラープリンタのみ）..... 4-19
カラー印刷する..... 4-19
中間調を設定する..... 4-20
グラデーションを設定する..... 4-23
プリンタの色調整を設定する..... 4-24
印刷データをプリンタに保存する 4-27
セキュアプリントを実行する..... 4-30
追い越し印刷を行う..... 4-33

ホールドキューに印刷ジョブを一時的に保存する 4-35
部門管理を行う. 4-37
現在の印刷設定を確認する. 4-39
印刷設定を保存する 4-41
原稿を PDF ファイルとして保存する 4-42
Mac OS X 10.3.9 の場合. 4-42
Mac OS X 10.4 以降の場合 4-43
原稿をファイルとして保存する（Mac OS X 10.3.9 のみ). 4-45
エラーの処理方法を設定する（Mac OS X 10.3.9 ～ 10.4.x のみ） 4-46
プリントモニタを利用する. 4-47
プリントモニタを起動する. 4-47
［ファイル］メニュー. 4-49
［プリンタ］メニュー. 4-49
［プリントモニタ］ウィンドウ 4-50

第 5 章　困ったときには

トラブルとその対処方法 5-2

第 6 章　付録

印刷できる用紙サイズ 6-2
索引 6-3

はじめに

このたびはキヤノン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品の機能を十分にご理解いただき、より効果的にご利用いただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お読みいただきました後も大切に保管してください。

本書の読みかた

マークについて

本書では、操作上必ず守っていただきたい事項や操作の説明に、下記のマークを付けています。

重要 操作上、必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。誤った操作によるトラブルを防ぐために、必ずお読みください。

メモ 操作の参考となることや補足説明が書かれています。お読みになることをおすすめします。

キー・ボタンの表記について

本書では、キー・ボタン名称を以下のように表しています。

- プリンタ上のキー：[キー名称]

  例：[オンライン]

- コンピュータ画面上のボタン：[ボタン名称]

  例：[OK]

  [設定]

画面について

本書で使われているコンピュータ操作画面は、お使いの環境によって表示が異なる場合があります。

操作時にクリックするボタンの場所は、◯(丸) で囲んで表しています。また、操作を行うボタンが複数表示されている場合は、それらをすべて囲んでいます。

7 **[プリント] をクリックします。**

略称について

本書に記載されている名称は、下記の略称を使用しています。

Postscript® 3 互換： PS

Apple Macintosh： Mac

商標について

Apple、ColorSync、Mac、Mac OS、Macintosh は、米国およびその他の国で登録されている Apple Inc. の商標です。

その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

1
CHAPTER

ご使用の前に

PS プリンタドライバをお使いになるために必要なシステム環境や、ヘルプの参照方法などについて記載しています。

対応機種 1-2
必要なシステム環境 1-3
ヘルプを参照する 1-4

対応機種

PS プリンタドライバ ver.2.00 が対応する機種は以下のとおりです。
お使いのプリンタに対応するドライバ名については、この表を参照してください。

機種	プリンタドライバ名
iR C2880 iR C3380	Canon iR C2880/C3380 PS (JP)
iR C3880 iR C4580	Canon iR C3880 PS (JP)
iR C5180	Canon iR C5180 PS (JP)
iR C5185	Canon iR C5185 PS (JP)
iR C5880 iR C6880	Canon iR C5880/C6880 PS (JP)
iPR C1	Canon iPR C1 (JP)
iPR C7000VP	Canon iPR C7000VP PS (JP)

重要 本書では、プリンタの機種名を以下のとおり記載します。

iR C2880/C2880F：	iR C2880
iR C3380/C3380F：	iR C3380
iR C3880/C3880F：	iR C3880
iR C4580/C4580F：	iR C4580
iR C5180/C5180N：	iR C5180
iR C5185/C5185N：	iR C5185
iR C5880/C5880N：	iR C5880
iR C6880/C6880N：	iR C6880
image PRESS C1：	iPR C1
image PRESS C7000VP：	iPR C7000VP

必要なシステム環境

プリンタドライバを使用するには、以下のシステム環境が必要です。

■ OS
Mac OS X （10.3.9 以降）

■ コンピュータ
Mac OS X が動作する Macintosh シリーズ（インテル製プロセッサ搭載 Macintosh を含む）

■ メモリ
上記 OS が動作するために必要なメモリ

重要
- Mac OS X Classic 環境では、使用できません。
- 日本語以外の OS には対応していません。

ヘルプを参照する

プリンタドライバをインストールするときや、使用するときにわからないことがある場合は、オンラインヘルプや README ファイルを参照してください。

■ README ファイル

プリンタドライバをインストールするときや、お使いになる上で知っておいていただきたい制限事項、および注意事項は README ファイルに書かれています。
README ファイルは本マニュアルと同様に、プリンタドライバに付属しています。CD-ROM 内の以下のフォルダにある「README-PS-x.xxJP.rtf」というファイルです。

¥PS¥Japanese¥Documents

メモ　README-PS-x.xxJP.rtf の「x.xx」にはプリンタドライバのバージョンが入ります。

■ オンラインヘルプ

お使いのプリンタについて、使用方法など知りたいことがあるときは、オンラインヘルプを参照してください。
オンラインヘルプは、プリンタドライバをインストールしたあとに使用できます。[ページ設定] ダイアログボックス、または [プリント] ダイアログボックスの [?] をクリックすると表示され、PS プリンタドライバの各機能について知ることができます。

■ キヤノン担当サービス

オンラインヘルプを参照しても必要な情報が得られない場合は、キヤノン担当サービスにお問い合わせください。

プリンタドライバを使用する

2
CHAPTER

PS プリンタドライバのインストール、プリンタの環境設定、およびプリンタドライバを使って印刷する手順について説明しています。

ソフトウェアのインストール 2-2
プリンタドライバをインストールする 2-2
プリンタドライバをアンインストールする 2-6
［システム環境設定］でプリンタを追加する 2-10
Mac OS X 10.3.9 の場合 2-10
Mac OS X 10.4.x の場合 2-15
Mac OS X 10.5 の場合 2-22
通信方法を設定する（双方向通信と片方向通信） 2-29
プリンタの環境設定をする 2-30
TCP/IP 接続の場合（双方向通信） 2-30
USB 接続、または TCP/IP 接続で片方向通信を選択した場合（片方向通信） 2-32
印刷する 2-38

ソフトウェアのインストール

プリンタドライバのインストールおよびアンインストールの手順について説明しています。

プリンタドライバをインストールする

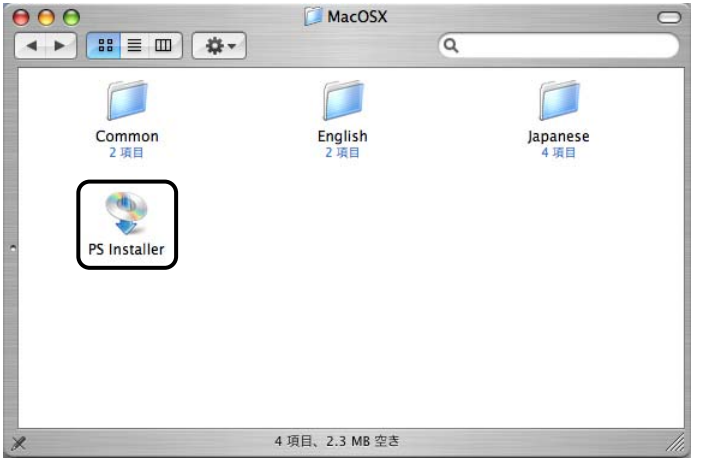
プリンタをお使いになる前に、プリンタドライバをインストールします。

1 **すべてのアプリケーションソフトウェアを終了します。**

2 **付属の CD-ROM をお使いのコンピュータにセットします。**

3 **CD-ROM 内の［PS］－［Japanese］－［MacOSX］フォルダを開きます。**

4 **［PS Installer］アイコンをダブルクリックします。**



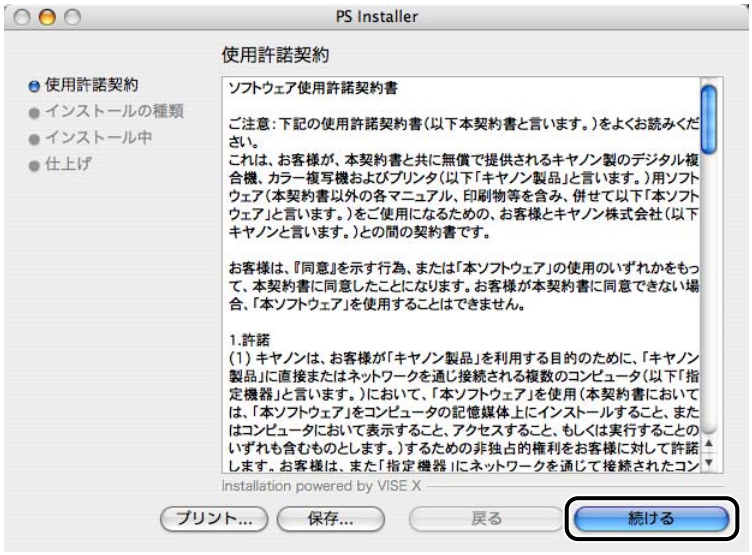
［認証］ダイアログが表示されます。

メモ　お使いのシステム環境によっては、［認証］ダイアログが表示されない場合があります。その場合は手順 6 に進んでください。

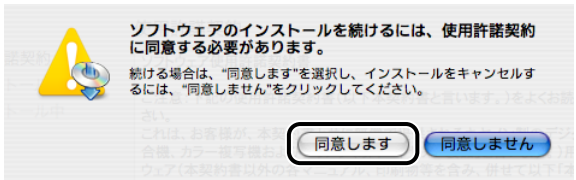
5 管理者の名前とパスワードを入力したあと、[OK] をクリックします。

インストーラが起動します。

6 使用許諾契約書の内容を確認したあと、[続ける] をクリックします。

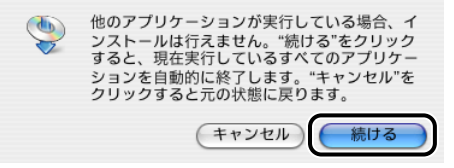


7 [同意します] をクリックします。



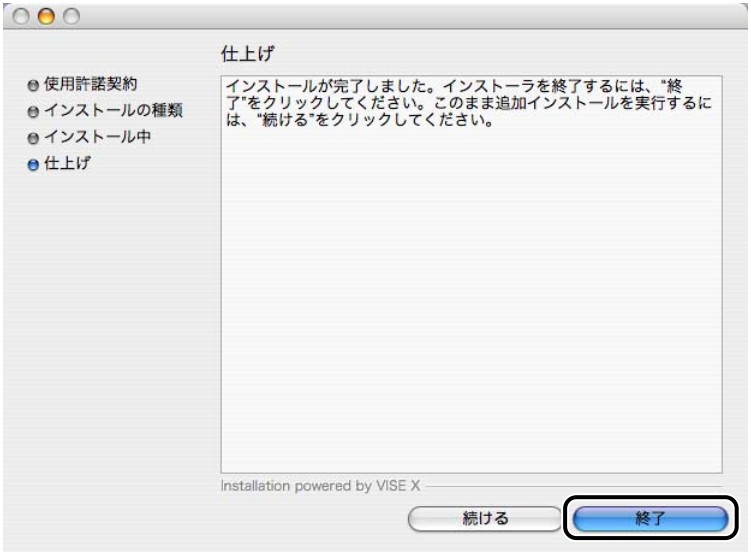
8 **[簡易インストール]が選択されていることを確認したあと、[インストール]をクリックします。**

9 **以下のメッセージが表示されたら、[続ける]をクリックします。**



インストールが開始されます。

10 以下のメッセージが表示されたら、[終了] をクリックします。



インストールが完了します。

メモ
- プリンタに発生したエラーや、プリンタに関する情報を取得するためのソフトウェア「PS プリントモニタ」もインストールされます。
- PS プリントモニタについての詳細は、「プリントモニタを利用する」（→ P.4-47）を参照してください。

以上でインストールの作業が終了しました。引き続き、「[システム環境設定] でプリンタを追加する」（→ P.2-10）でプリンタを登録してください。

プリンタドライバをアンインストールする

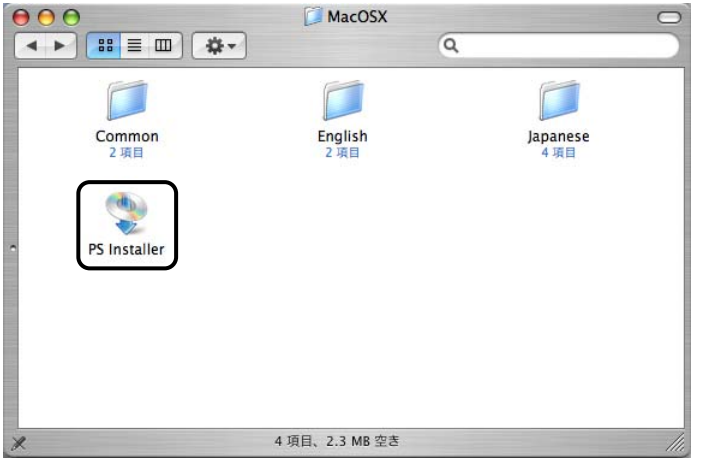
プリンタドライバが不要になった場合は、インストーラを使用してドライバをアンインストールしてください。

1 **すべてのアプリケーションソフトウェアを終了します。**

2 **付属の CD-ROM をお使いのコンピュータにセットします。**

3 **CD-ROM 内の［PS］－［Japanese］－［MacOSX］フォルダを開きます。**

4 **［PS Installer］アイコンをダブルクリックします。**



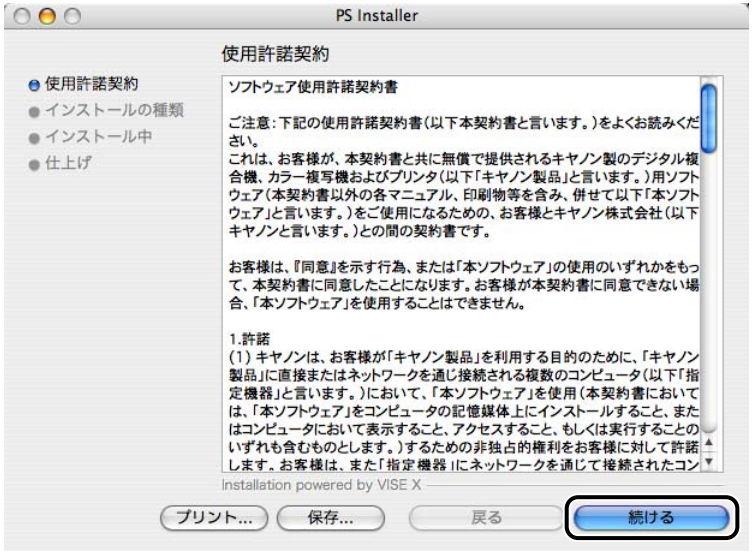
［認証］ダイアログが表示されます。

メモ　お使いのシステム環境によっては、［認証］ダイアログが表示されない場合があります。その場合は手順 6 に進んでください。

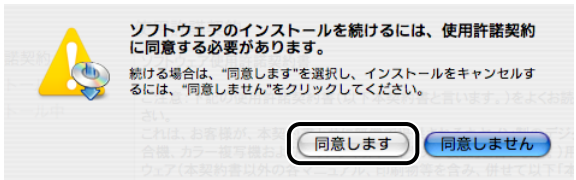
5 管理者の名前とパスワードを入力したあと、[OK] をクリックします。

インストーラが起動します。

6 使用許諾契約書の内容を確認したあと、[続ける] をクリックします。

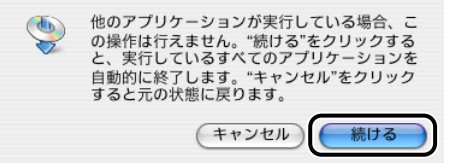


7 [同意します] をクリックします。



8 ドロップダウンリストから［アンインストール］を選択したあと、［アンインストール］をクリックします。

9 以下のメッセージが表示されたら、［続ける］をクリックします。



アンインストールが開始されます。

10 **以下のメッセージが表示されたら、［終了］をクリックします。**

以上でプリンタドライバのアンインストールが終了しました。

[システム環境設定] でプリンタを追加する

プリンタドライバをインストールしたあとに、[システム環境設定] でお使いのプリンタを登録します。

Mac OS X 10.3.9 の場合

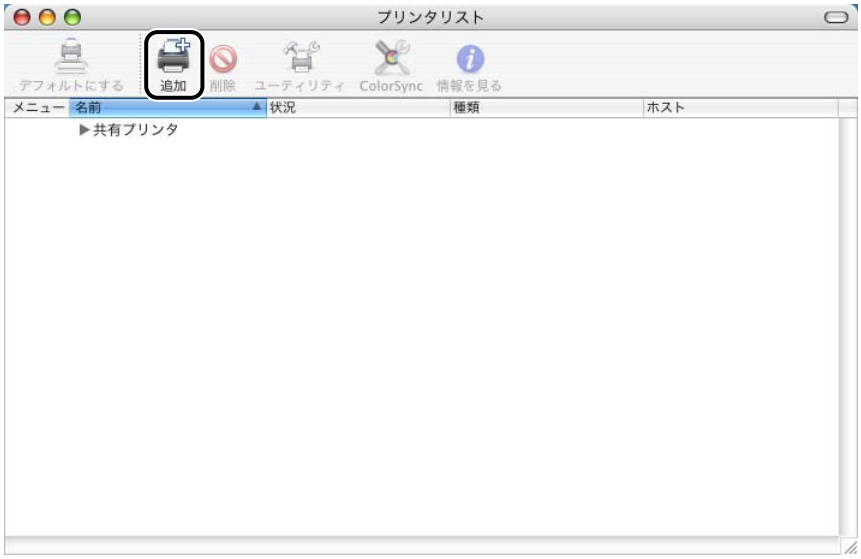
1 [システム環境設定] を開いて、[プリントとファクス] をクリックします。

[プリントとファクス] ダイアログが表示されます。

2 **[プリント]をクリックして[プリント]パネルを表示したあと、[プリンタを設定]をクリックします。**

[プリンタリスト]ダイアログが表示されます。

3 **[追加]をクリックします。**



4 プリンタの接続方法を設定します。

● TCP/IP 接続の場合

❑ 表示されたダイアログで [Canon IP (CUPS PS)] を選択して、手順 5 に進みます。

● USB 接続の場合

❑ 表示されたダイアログで［USB］を選択します。

USB 接続されているプリンタが表示されます。

メモ　お使いのプリンタが表示されない場合は、「トラブルとその対処方法」（→ P.5-2）を参照してください。

5 お使いのプリンタを指定します。

● TCP/IP 接続の場合

❑ [アドレス]に、お使いのプリンタの IP アドレスまたは DNS 名称を入力したあと、リストからプリンタドライバを選択して、手順 6 に進みます。

メモ
- お使いのプリンタに対応するプリンタドライバ名については、「対応機種」(→ P.1-2) を参照してください。
- プリンタを片方向通信で接続したい場合は、[片方向通信で印刷する] にチェックマークを付けてください。片方向通信については、「通信方法を設定する（双方向通信と片方向通信)」(→ P.2-29) を参照してください。

● USB 接続の場合

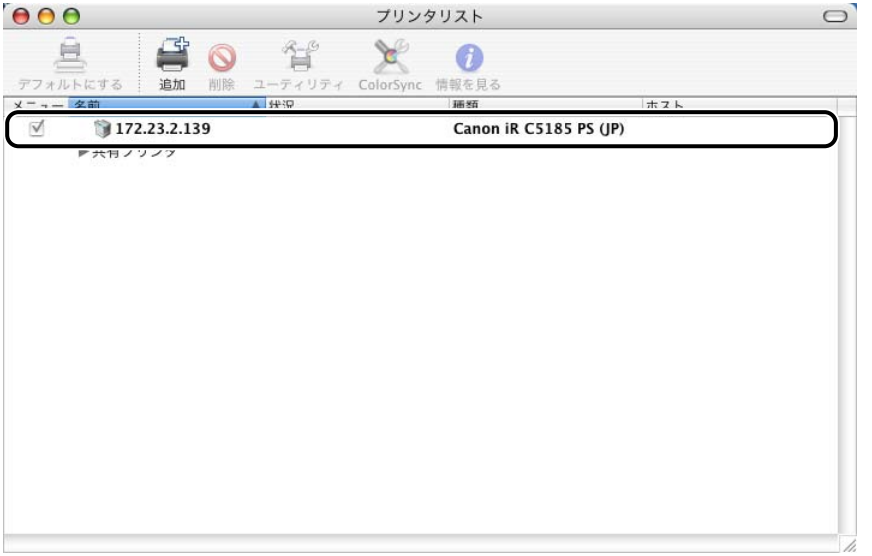
❑ 表示された一覧からお使いのプリンタを選択します。

❑ [プリンタの機種] で [Canon] を選択したあと、リストからプリンタドライバを選択して、手順 6 に進みます。

メモ　お使いのプリンタに対応するプリンタドライバ名については、「対応機種」（→ P.1-2）を参照してください。

6 [追加] をクリックします。

プリンタが登録され、[プリンタリスト] に追加したプリンタとドライバ名が表示されます。



重要　プリンタを登録したあとに、オプションの設定を行ってください。詳しくは「プリンタの環境設定をする」（→ P.2-30）を参照してください。

メモ　お使いのプリンタに対応するプリンタドライバ名については、「対応機種」（→ P.1-2）を参照してください。

Mac OS X 10.4.x の場合

1 **［システム環境設定］を開いて、［プリントとファクス］をクリックします。**

［プリントとファクス］ダイアログが表示されます。

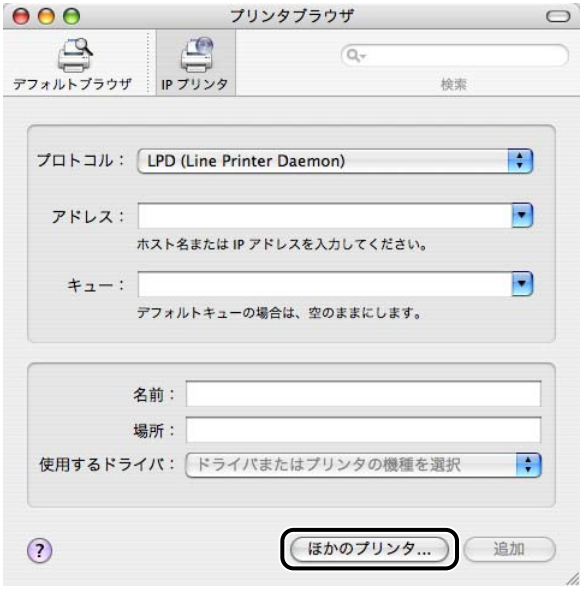
2 **［プリント］をクリックして［プリント］パネルを表示したあと、［+］アイコンをクリックします。**

［プリンタブラウザ］ダイアログが表示されます。

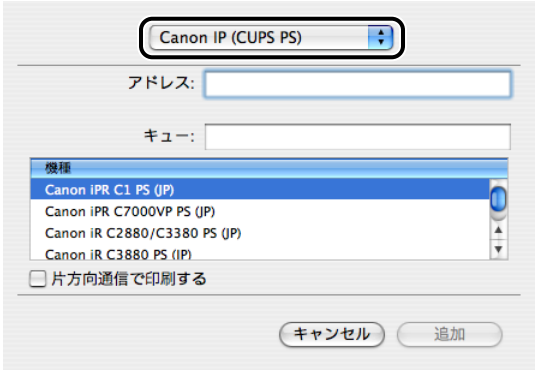
3 プリンタの接続方法を選択します。

● TCP/IP 接続の場合

❑ [ほかのプリンタ] をクリックします。



❑ 表示されたダイアログで [Canon IP (CUPS PS)] を選択して、手順 4 に進みます。



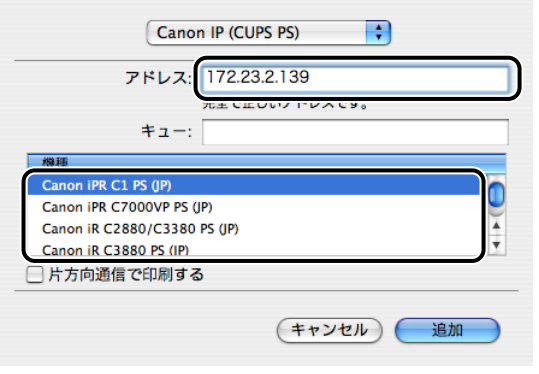
● USB 接続の場合

❑ [デフォルトブラウザ] をクリックして、手順 4 に進みます。

4 お使いのプリンタを指定します。

● TCP/IP 接続の場合

❑ [アドレス]に、お使いのプリンタの IP アドレスまたは DNS 名称を入力したあと、リストからプリンタドライバを選択して、手順 5 に進みます。



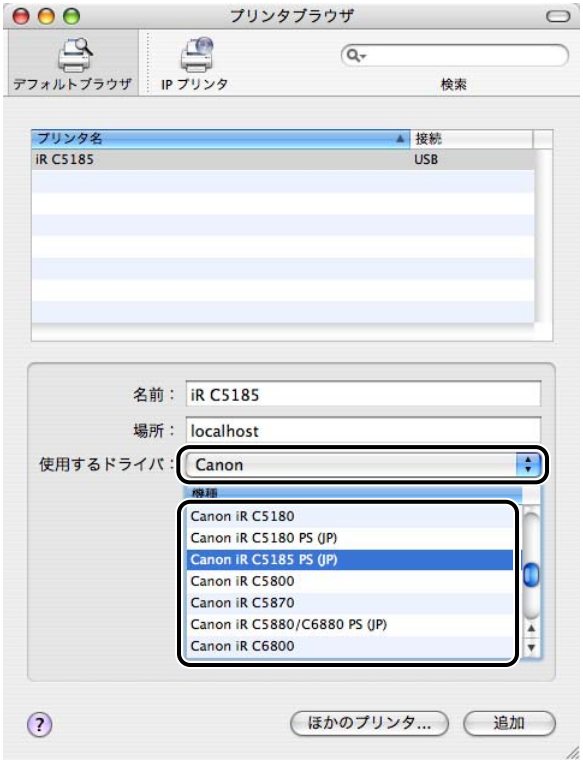
メモ
- お使いのプリンタに対応するプリンタドライバ名については、「対応機種」(→ P.1-2) を参照してください。
- プリンタを片方向通信で接続したい場合は、［片方向通信で印刷する］にチェックマークを付けてください。片方向通信については、「通信方法を設定する（双方向通信と片方向通信）」（→ P.2-29）を参照してください。

● USB 接続の場合

❑ プリンタ名の一覧からお使いのプリンタを選択します。

メモ ［接続］欄に［USB］と表示されているプリンタを選択してください。

❑ ［使用するドライバ］で［Canon］を選択したあと、リストからプリンタドライバを選択して、手順 5 に進みます。



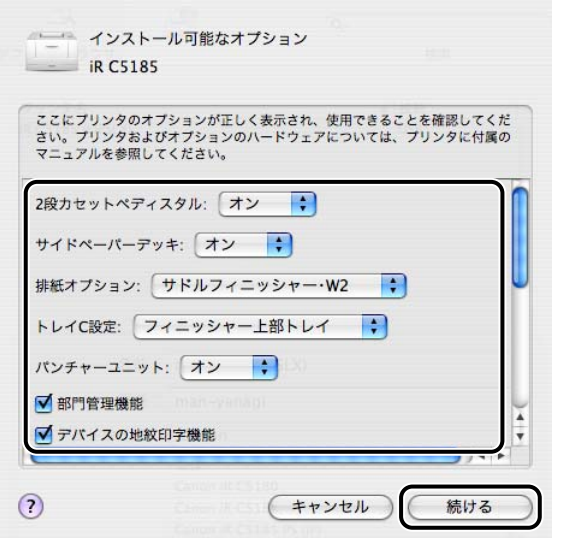
メモ お使いのプリンタに対応するプリンタドライバ名については、「対応機種」（→ P.1-2）を参照してください。

5 [追加] をクリックします。

TCP/IP 接続の場合は、プリンタが登録され、[プリンタリスト] ダイアログが表示されます。
手順 7 に進んでください。

USB 接続の場合は、[インストール可能なオプション] が表示されます。
手順 6 に進んでください。

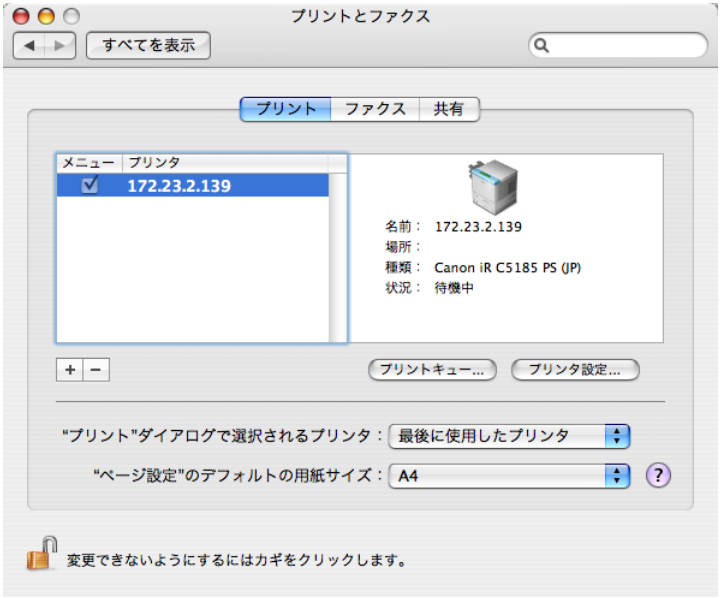
6 お使いのプリンタで使用するオプションを設定して、[続ける] をクリックしてください。



プリンタが登録され、[プリンタリスト] ダイアログが表示されます。

メモ
- 実際にプリンタに装着しているオプションのみ選択してください。
- オプションの設定は、プリンタの追加が完了したあとで確認および変更することができます。詳しくは「USB 接続、または TCP/IP 接続で片方向通信を選択した場合（片方向通信）」（→ P.2-32）を参照してください。

7 **［プリントとファクス］ダイアログの［プリント］パネルにプリンタが追加されているのを確認したあと、［プリントとファクス］ダイアログを閉じます。**



重要 プリンタを追加したあとに、オプションの設定を行ってください。詳しくは「プリンタの環境設定をする」（→ P.2-30）を参照してください。

メモ
- お使いのプリンタに対応するプリンタドライバ名が、［プリント］パネルの右側の［種類］に表示されていることを確認してください。
- お使いのプリンタに対応するプリンタドライバ名については、「対応機種」（→ P.1-2）を参照してください。

1 **［システム環境設定］を開いて、［プリントとファクス］をクリックします。**

［プリントとファクス］ダイアログが表示されます。

2 [+] アイコンをクリックします。

プリンタ登録のダイアログが表示されます。

3 プリンタの接続方法を選択します。

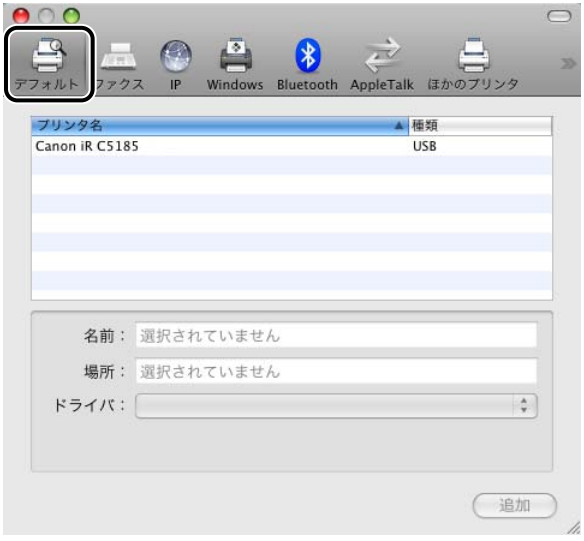
● TCP/IP 接続の場合

❑ [IP] を選択したあと、[LPD(Line Printer Daemon)] または [HP Jet direct - Socket] を選択して手順 4 に進みます。

メモ [IPP (Internet Printing Protocol)] は使用できません。

● USB 接続の場合

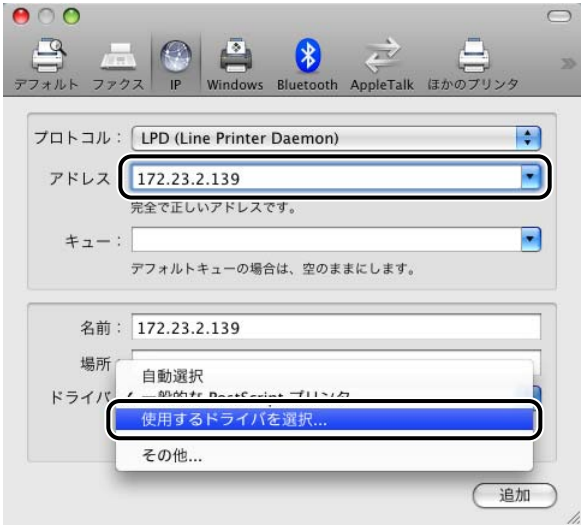
❑ [デフォルト] を選択して、手順 4 に進みます。



4 お使いのプリンタを指定します。

● TCP/IP 接続の場合

❑ [アドレス]に、お使いのプリンタの IP アドレスまたは DNS 名称を入力したあと、[ドライバ] で [使用するドライバを選択] を選択します。



❑ リストからプリンタドライバを選択して、手順 5 に進みます。

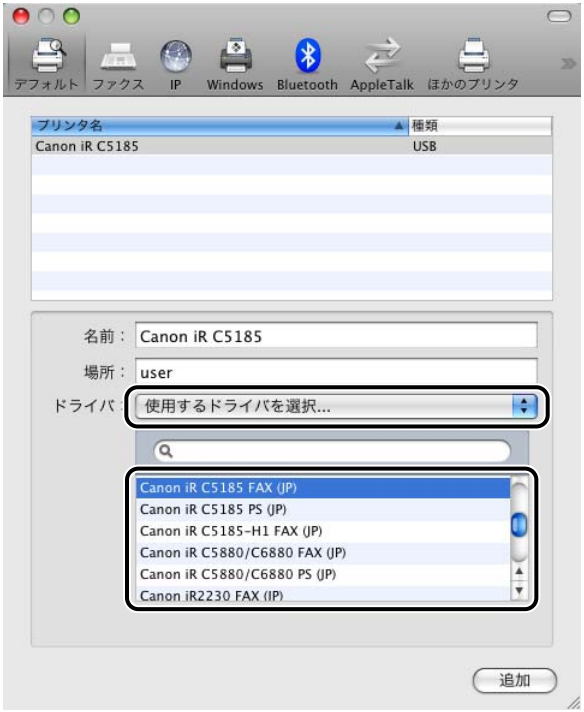
メモ　お使いのプリンタに対応するプリンタドライバ名については、「対応機種」（→ P.1-2）を参照してください。

● USB 接続の場合

❑ プリンタ名の一覧からお使いのプリンタを選択します。

メモ　［接続］欄に［USB］と表示されているプリンタを選択してください。

❑ [ドライバ] で [使用するドライバを選択] を選択したあと、リストからプリンタドライバを選択して、手順 5 に進みます。



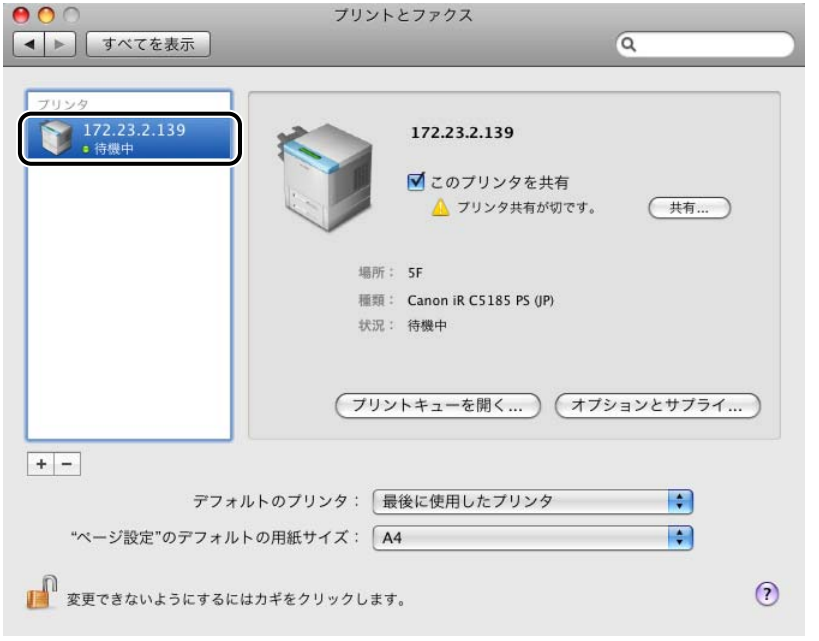
メモ　お使いのプリンタに対応するプリンタドライバ名については、「対応機種」（→ P.1-2）を参照してください。

5 [追加] をクリックします。

6 お使いのプリンタの接続方法（[片方向通信] ／ [双方向通信] のいずれか）を選択します。

メモ　片方向通信と双方向通信については、「通信方法を設定する（双方向通信と片方向通信）」（→ P.2-29）を参照してください。

7 [プリントとファクス] ダイアログにプリンタが追加されているのを確認したあと、[プリントとファクス] ダイアログを閉じます。



重要 プリンタを追加したあとに、オプションの設定を行ってください。詳しくは「プリンタの環境設定をする」(→ P.2-30) を参照してください。

メモ
- お使いのプリンタに対応するプリンタドライバ名が、[プリントとファクス] ダイアログの右側に表示されていることを確認してください。
- お使いのプリンタに対応するプリンタドライバ名については、「対応機種」(→ P.1-2) を参照してください。

以上でコンピュータから印刷する準備が終了しました。

通信方法を設定する（双方向通信と片方向通信）

プリンタの接続方法には、双方向通信と片方向通信があります。どちらを使用するかは、プリンタの種類、接続形態、［システム環境設定］からプリンタを登録したときの設定によって異なります。

- TCP/IP プロトコルを使用したネットワーク接続接続の場合は、片方向通信と双方向通信のいずれかを選択できます。
- USB 接続の場合は、片方向通信のみ使用できます。

■ 双方向通信

コンピュータとプリンタ間で、相互に通信ができます。プリンタからオプション構成などの情報を取得することができます。

■ 片方向通信

コンピュータからプリンタにデータを送信することのみできます。
双方向通信が必要な以下の機能は、使用できません。

- プリンタ側から、プリンタに装着されているオプションの情報などをコンピュータに送信すること。このため、オプションの設定はコンピュータ側で行います。（→ P.2-32）
- プリントモニタの使用（→ P.4-47）
- 部門管理の ID とパスワード照会（→ P.4-38）
- オーバレイ機能（→ P.4-8）
- 試し印刷の ON/OFF 確認（→ P.4-28）
- プリンタに登録されたユーザ設定用紙の選択（詳しくはオンラインヘルプを参照してください）
- プリンタに登録されたカラープロファイルの選択（詳しくはオンラインヘルプを参照してください）

プリンタの環境設定をする

はじめてプリンタドライバを使用するときや、プリンタの構成を変更したときは、印刷する前にプリンタの環境設定をします。
お使いのプリンタの接続方法によって、環境設定の方法が異なります。

TCP/IP 接続の場合（双方向通信）

TCP/IP プロトコルを使用したネットワーク接続で双方向通信の場合、プリンタの情報は自動でプリンタから取得します。プリンタの機種名、プリンタに装着されているオプション、カセットの用紙残量を含む給紙情報および機能バージョンなど、現在のプリンタの情報を確認できます。
この場合は、「USB 接続、または TCP/IP 接続で片方向通信を選択した場合（片方向通信）」（→ P.2-32）で示す手順で設定した情報は無視されます。

1 アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

［プリント］ダイアログが表示されます。

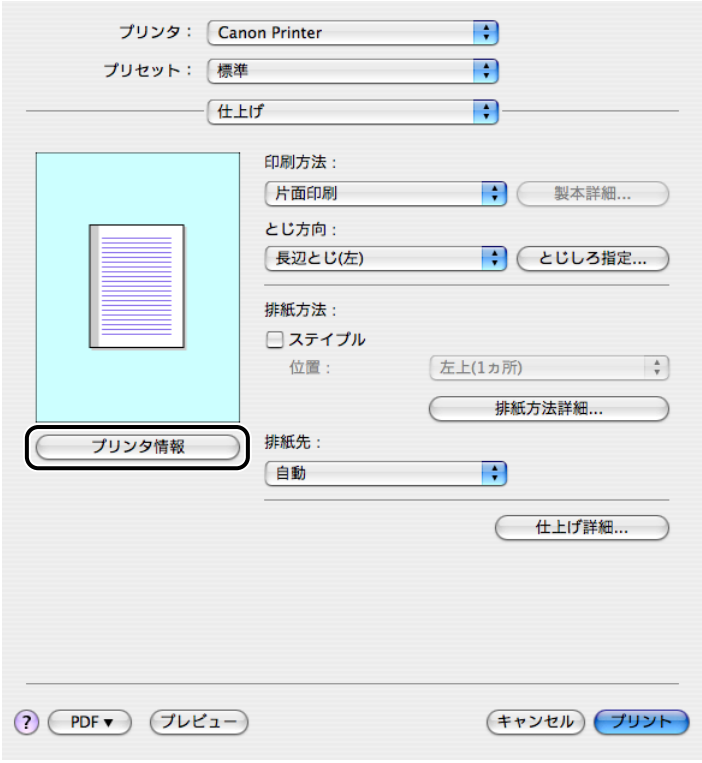
2 ［プリンタ］からお使いのプリンタ名を選択します。

3 ［プリント］ダイアログで、パネルを選択します。

以下から選択します。

- ［仕上げ］パネル
- ［給紙］パネル
- ［印刷品質］パネル
- ［特別処理］パネル

4 ［プリンタ情報］をクリックします。



［プリンタ情報］ダイアログが表示されます。

5 プリンタ情報を確認したあと、［OK］をクリックします。

USB 接続、または TCP/IP 接続で片方向通信を選択した場合（片方向通信）

USB 接続の場合、または TCP/IP プロトコルを使用したネットワーク接続で片方向通信を選択した場合は、プリンタとコンピュータの通信は片方向通信となります。
この場合、装着しているオプションなど、プリンタの情報は手動で設定します。実際にプリンタに装着しているオプションのみ選択するようにご注意ください。

Mac OS X 10.3.9 ～ 10.4.x をお使いの場合

メモ　操作手順および画面は、Mac OS X 10.3.9 と Mac OS X 10.4.x をお使いの場合で異なります。特に断りのない場合は、Mac OS X 10.4.x の操作手順と画面を表示しています。

1 ［システム環境設定］を開いて、［プリントとファクス］をクリックします。

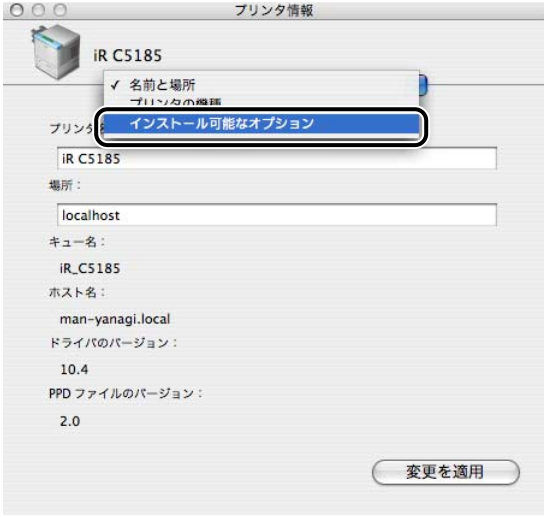
［プリントとファクス］ダイアログが表示されます。

2 ［プリント］をクリックして［プリント］パネルを表示したあと、お使いのプリンタを選択して、［プリンタ設定］をクリックします。

Mac OS X 10.3.9 をお使いの場合は、［プリンタを設定］をクリックして、表示された［プリンタリスト］ダイアログでお使いのプリンタを選択したあと、［情報を見る］をクリックします。

［プリンタ情報］ダイアログが表示されます。

3 [インストール可能なオプション]を選択します。



4 お使いのプリンタに装着されているオプションを設定したあと、[変更を適用]をクリックして、[プリンタ情報]ダイアログを閉じます。

プリンタに装着したオプションが使用できるようになります。

重要
- 実際にプリンタに装着しているオプションのみ選択してください。
- お使いのプリンタの機能バージョンを正しく設定してください。機能バージョンは、プリンタ本体のパネルから印刷するステータスプリントに記載されています。

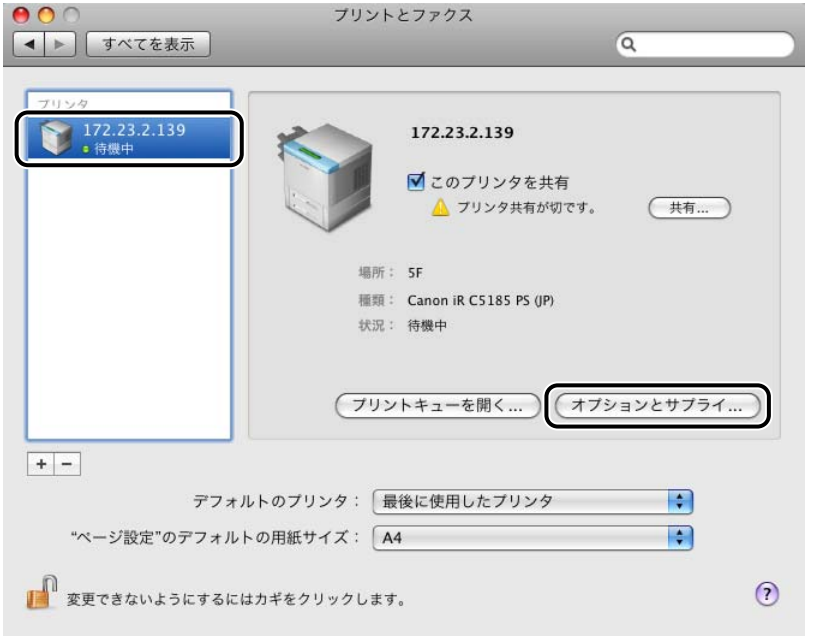
メモ
- 設定した内容は、［変更を適用］をクリックせずに［プリンタ情報］ダイアログを閉じると、保存されません。
- 設定した内容を確認するには、プリンタドライバの［プリンタ情報］ダイアログで確認してください。（→ TCP/IP 接続の場合（双方向通信）：P.2-30）

Mac OS X 10.5 をお使いの場合

1 ［システム環境設定］を開いて、［プリントとファクス］をクリックします。

［プリントとファクス］ダイアログが表示されます。

2 お使いのプリンタを選択したあと、[オプションとサプライ] をクリックします。



3 [ドライバ] を選択します。

4 **[使用するドライバ]でお使いのプリンタのプリンタドライバ名が選択されているのを確認したあと、装着しているオプションを設定して、[OK]をクリックします。**

重要
- 実際にプリンタに装着しているオプションを選択してください。
- お使いのプリンタの機能バージョンを正しく設定してください。機能バージョンは、プリンタ本体のパネルから印刷するステータスプリントに記載されています。

メモ 設定した内容を確認するには、プリンタドライバの［プリンタ情報］ダイアログで確認してください。(→ TCP/IP 接続の場合（双方向通信）：P.2-30)

印刷する

ここでは、アプリケーションソフトウェアから原稿を印刷する手順を説明しています。なお、印刷手順はアプリケーションソフトウェアによって異なります。詳しくは、各アプリケーションソフトウェアに付属の取扱説明書を参照してください。

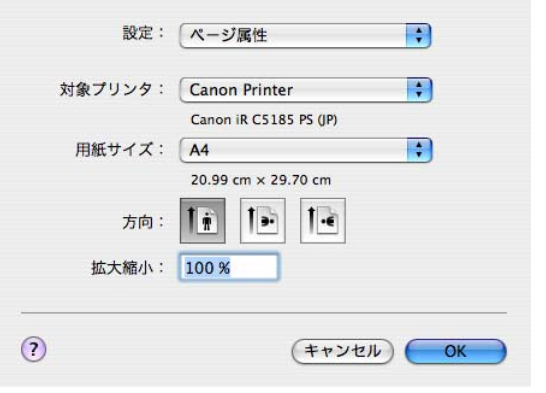
1 アプリケーションソフトウェアを起動して、印刷する原稿を表示します。

2 [ファイル]メニューから[ページ設定](または[用紙設定])を選択します。

[ページ設定](または[用紙設定])ダイアログが表示されます。

3 [設定]で[ページ属性]を選択します。

[ページ属性]パネルが表示されます。



4 [対象プリンタ]で使用するプリンタを選択します。

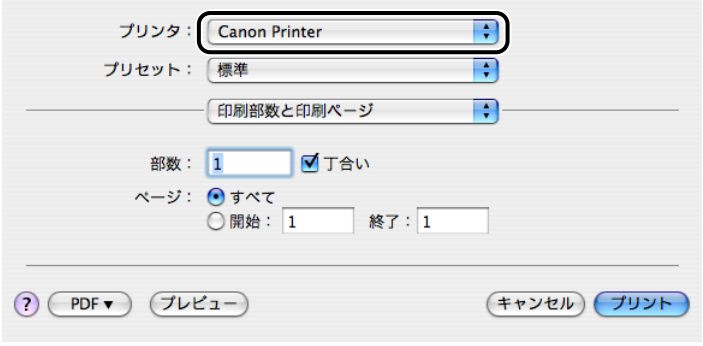
5 用紙サイズ、用紙の向き、拡大縮小率を設定します。

6 [ページ設定]（または［用紙設定］）ダイアログの［OK］をクリックします。

7 ［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

［プリント］ダイアログが表示されます。

8 ［プリンタ］から印刷するプリンタ名を選択します。



9 ページ範囲、部数などを設定したあと、［プリント］をクリックします。

印刷が開始されます。

メモ
- 印刷の途中でキャンセルをした場合は、プリンタの設定を再度行ってください。
- 他のパネルで、さらにいろいろな設定を行うことができます。第３章「基本的な印刷機能」、第４章「便利な印刷機能」、またはオンラインヘルプを参照してください。

3
CHAPTER

基本的な印刷機能

基本的な印刷設定の方法について説明しています。

印刷方向を指定する 3-2
拡大・縮小して印刷する 3-3
用紙サイズを指定する 3-4
［ページ設定］ダイアログで用紙サイズを指定する 3-4
［プリント］ダイアログで用紙サイズを指定する（Mac OS X 10.4 以降） 3-5
印刷する部数とページ範囲を設定する 3-6
複数ページ分を 1 枚の用紙に印刷する 3-8
用紙の両面に印刷する 3-10
とじしろをつけて印刷する 3-14
仕上げ方法を設定する 3-17
仕上げ方法を選択する 3-17
ステイプルして印刷する 3-20
製本印刷する（小冊子） 3-22
給紙方法を設定して印刷する 3-24
給紙部を指定する 3-24
表紙／裏表紙を付けて印刷する 3-26
インデックス部に印刷する 3-28
ユーザ定義用紙に印刷する 3-32
ユーザ定義用紙を登録する 3-32
ユーザ定義用紙に印刷する 3-34
トナーを節約して印刷する 3-36

印刷方向を指定する

印刷方向を指定して印刷することができます。

1 アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［ページ設定］（または［用紙設定］）を選択します。

［ページ設定］（または［用紙設定］）ダイアログが表示されます。

2 ［設定］で［ページ属性］を選択します。

［ページ属性］パネルが表示されます。

3 ［方向］で印刷方向を選択します。

4 ［OK］をクリックします。

拡大・縮小して印刷する

原稿を拡大、または縮小して印刷することができます。

1 **アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［ページ設定］（または［用紙設定］）を選択します。**

［ページ設定］（または［用紙設定］）ダイアログが表示されます。

2 **［設定］で［ページ属性］を選択します。**

［ページ属性］パネルが表示されます。

3 **［拡大縮小］で原稿サイズの拡大縮小率を設定します。**

4 **［OK］をクリックします。**

用紙サイズを指定する

印刷する用紙のサイズを指定します。
通常は、アプリケーションソフトウェアで指定した用紙サイズが印刷される用紙サイズになりますが、アプリケーションソフトウェアで指定したサイズ以外のサイズで印刷することもできます。その場合は、指定した用紙サイズに合わせて自動的に拡大縮小率が設定されます。

［ページ設定］ダイアログで用紙サイズを指定する

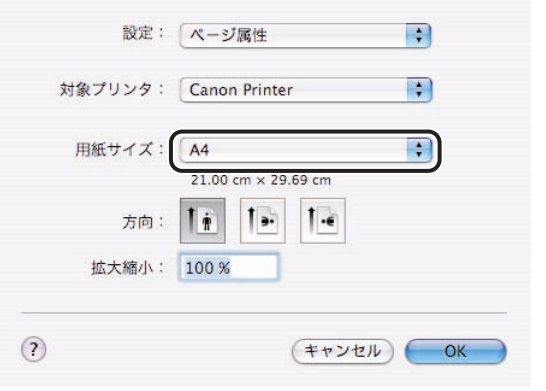
1 アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［ページ設定］（または［用紙設定］）を選択します。

［ページ設定］（または［用紙設定］）ダイアログが表示されます。

2 ［設定］で［ページ属性］を選択します。

［ページ属性］パネルが表示されます。

3 ［用紙サイズ］（または［原稿サイズ］）で、印刷する用紙のサイズを指定します。



お使いの機種によって、使用可能な用紙サイズは異なります。詳しくは、「印刷できる用紙サイズ」（→ P.6-2）を参照してください。

4 ［OK］をクリックします。

[プリント] ダイアログで用紙サイズを指定する（Mac OS X 10.4 以降）

Mac OS X 10.4 以降をお使いの場合のみ、[プリント] ダイアログで用紙サイズを指定できます。

1 **アプリケーションソフトウェアの [ファイル] メニューから [プリント] を選択します。**

[プリント] ダイアログが表示されます。

2 **[プリンタ] から印刷するプリンタ名を選択します。**

3 **[用紙処理] パネルを選択します。**

[用紙処理] パネルが表示されます。

4 **[出力用紙サイズ] で [用紙サイズに合わせる] を選択したあと、ポップアップメニューから出力用紙サイズを選択します。**

メモ　原稿を拡大して印刷したくない場合は、[縮小のみ] にチェックマークを付けます。

5 **[プリント] をクリックします。**

印刷する部数とページ範囲を設定する

印刷する部数とページ範囲を設定します。

メモ　Mac OS X 10.5 をお使いの場合、アプリケーションソフトウェアによっては、［印刷部数と印刷ページ］パネルは表示されません。［プリント］ダイアログの各パネルを表示して設定を行ってください。

1 アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

［プリント］ダイアログが表示されます。

2 ［プリンタ］から印刷するプリンタ名を選択します。

3 ［印刷部数と印刷ページ］パネルが表示されていることを確認して、［部数］と［ページ］を設定します。

一部のページのみを印刷するときは、開始ページと終了ページを入力します。

メモ　さらに詳しい内容については、オンラインヘルプを参照してください。

4 **2 部以上印刷する場合に部単位で排紙したいときは、[丁合い] にチェックマークを付けます。**

メモ　例えば、3 ページの原稿を 2 部印刷する場合に、[丁合い] にチェックマークが付いていると、「123, 123」と部単位ごとに出力されます。チェックマークを外したときには、「11,22, 33」とページごとに出力されます。

5 **[プリント] をクリックします。**

複数ページ分を 1 枚の用紙に印刷する

複数ページの原稿を並べて、1 枚の用紙に縮小して印刷することができます。

1 アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

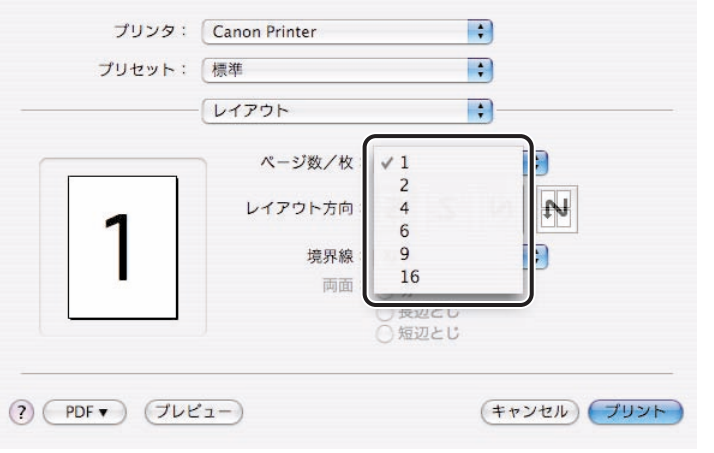
［プリント］ダイアログが表示されます。

2 ［プリンタ］から印刷するプリンタ名を選択します。

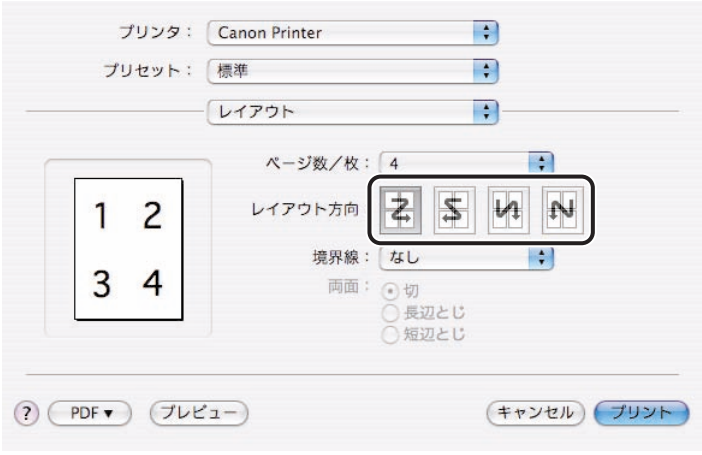
3 ［レイアウト］パネルを選択します。

［レイアウト］パネルが表示されます。

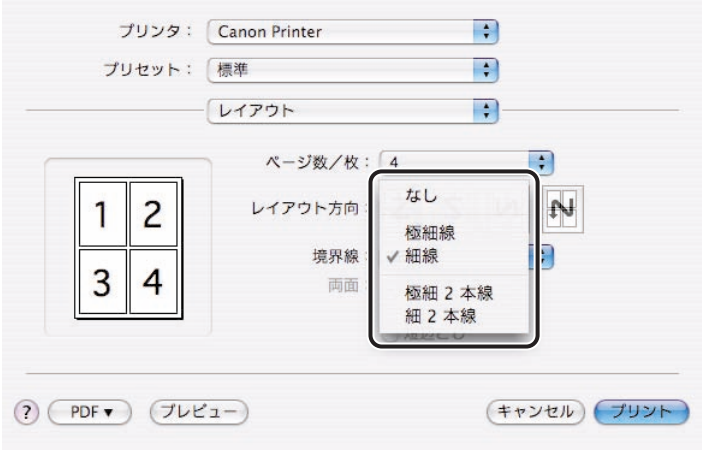
4 ［ページ数／枚］で、1 枚の用紙に何ページ分を印刷するかを選択します。



5 **[レイアウト方向]で、[ページ数／枚]で設定したページのレイアウトの方向を設定します。**



6 **各ページに枠線をつける場合は、[境界線]（または[枠線]）を設定します。**



7 **[プリント]をクリックします。**

用紙の両面に印刷する

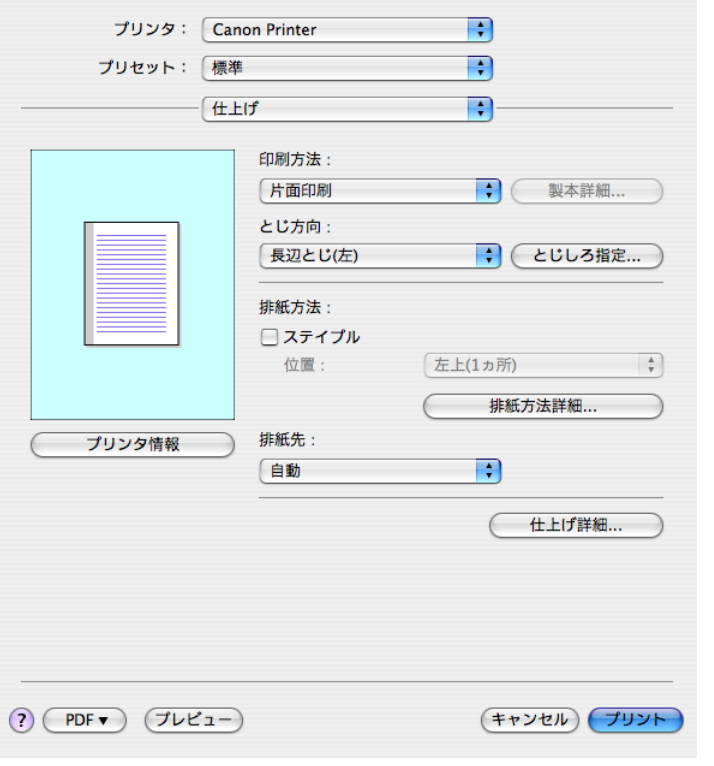
2 ページ分の原稿を用紙の両面に印刷することができます。

1 アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

［プリント］ダイアログが表示されます。

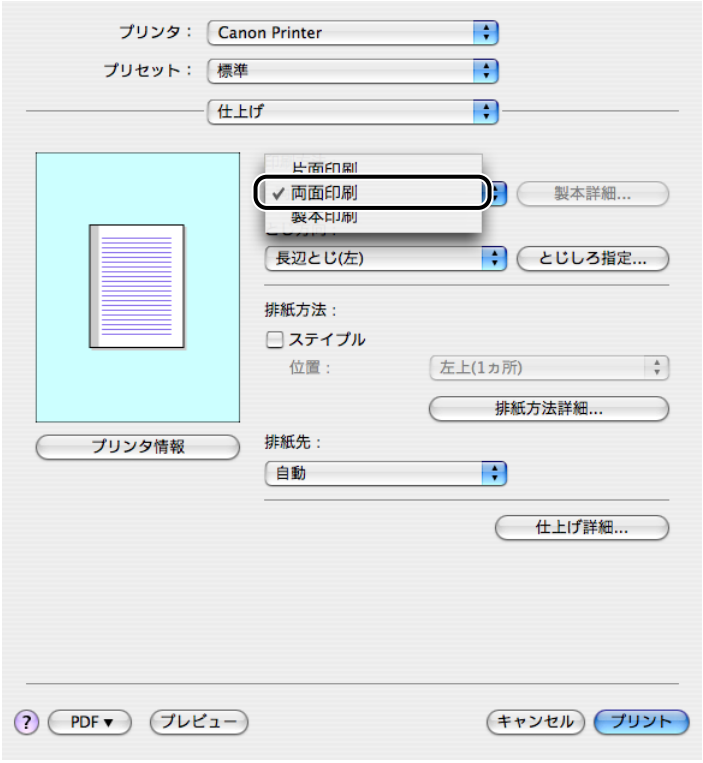
2 ［プリンタ］から印刷するプリンタ名を選択します。

3 ［仕上げ］パネルを選択します。

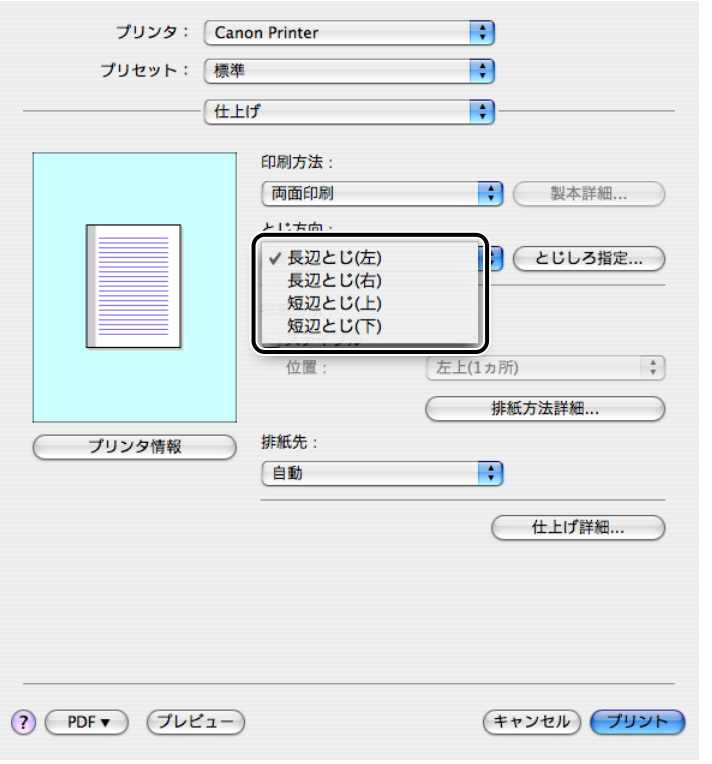


［仕上げ］パネルが表示されます。

4 ［印刷方法］で、［両面印刷］を選択します。

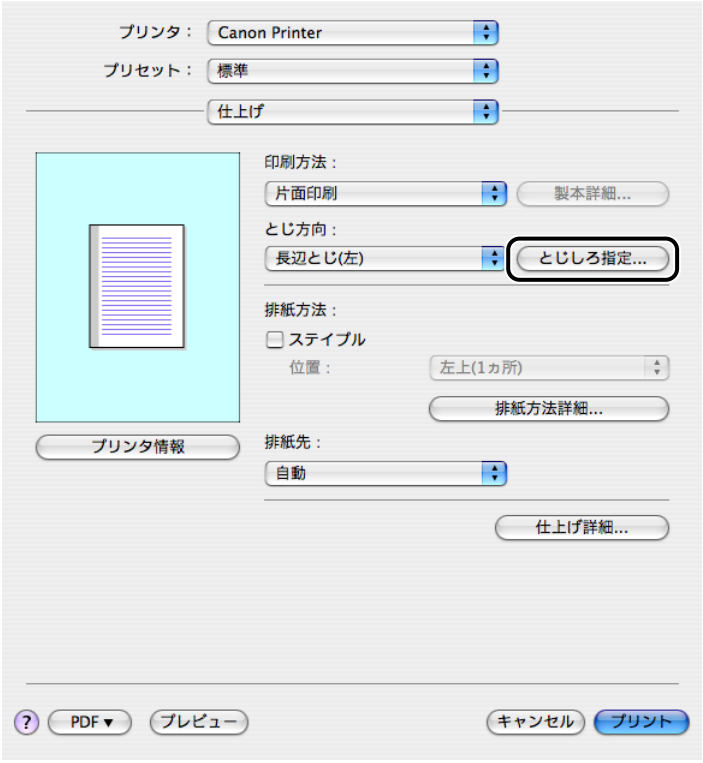


5 [とじ方向]で、とじしろをつける方向を選択します。



メモ　とじしろは、原稿の「左」「右」「上」「下」のうち 1 箇所に設定することができます。[とじ方向]を設定すると、設定位置を示すプレビューが表示されます。

6 [とじしろ指定] をクリックします。



[とじしろ指定] ダイアログが表示されます。

7 とじしろの幅を選択したあと、[OK] をクリックします。

8 [プリント] をクリックします。

とじしろをつけて印刷する

とじしろをつけて印刷することができます。

1 アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

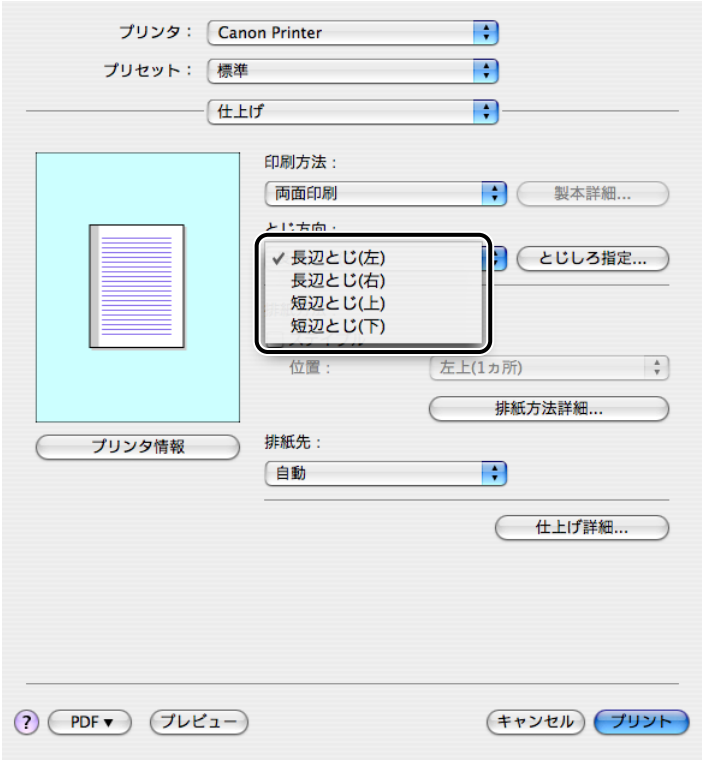
［プリント］ダイアログが表示されます。

2 ［プリンタ］から印刷するプリンタ名を選択します。

3 ［仕上げ］パネルを選択します。

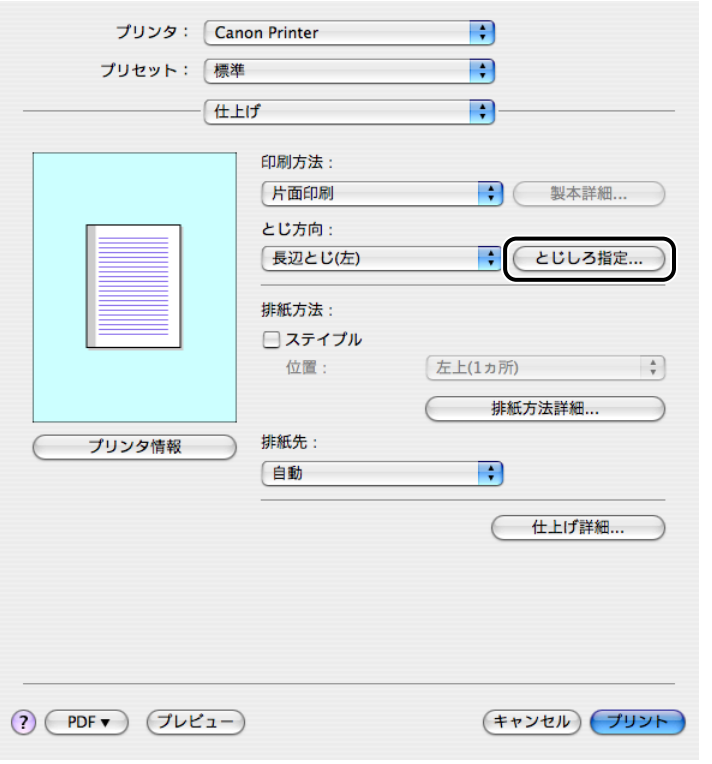
［仕上げ］パネルが表示されます。

4 ［とじ方向］で、とじしろをつける方向を選択します。



メモ　とじしろは、原稿の「左」「右」「上」「下」のうち 1 箇所に設定することができます。［とじ方向］を設定すると、設定位置を示すプレビューが表示されます。

5 [とじしろ指定] をクリックします。



[とじしろ指定] ダイアログが表示されます。

6 とじしろの幅を選択したあと、[OK] をクリックします。

7 [プリント] をクリックします。

仕上げ方法を設定する

印刷の仕上げ方法の設定や、製本印刷の方法について説明しています。仕上げの設定は、プリントダイアログの［仕上げ］パネルで行います。

仕上げ方法を選択する

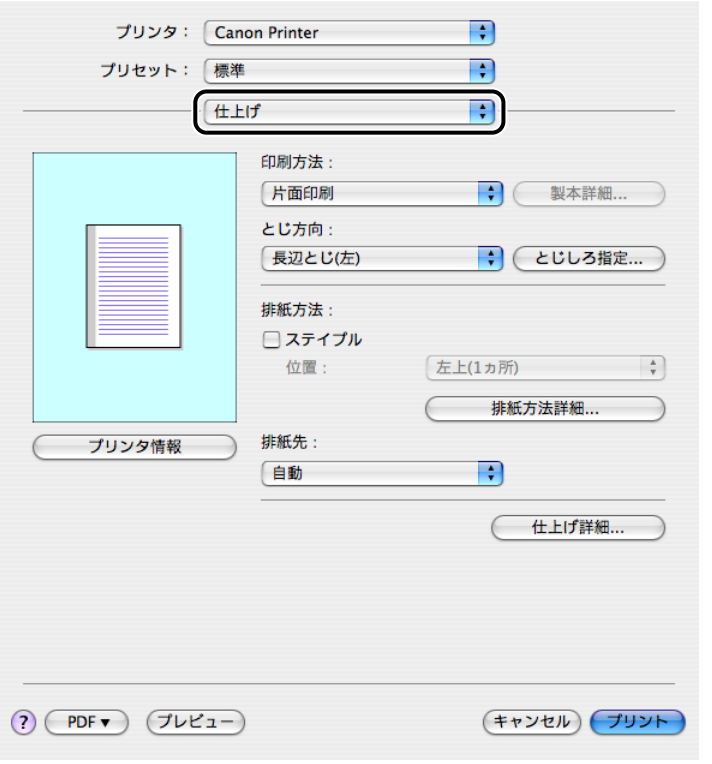
シフトやステイプルなど、仕上げ方法を設定することができます。

1 アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

［プリント］ダイアログが表示されます。

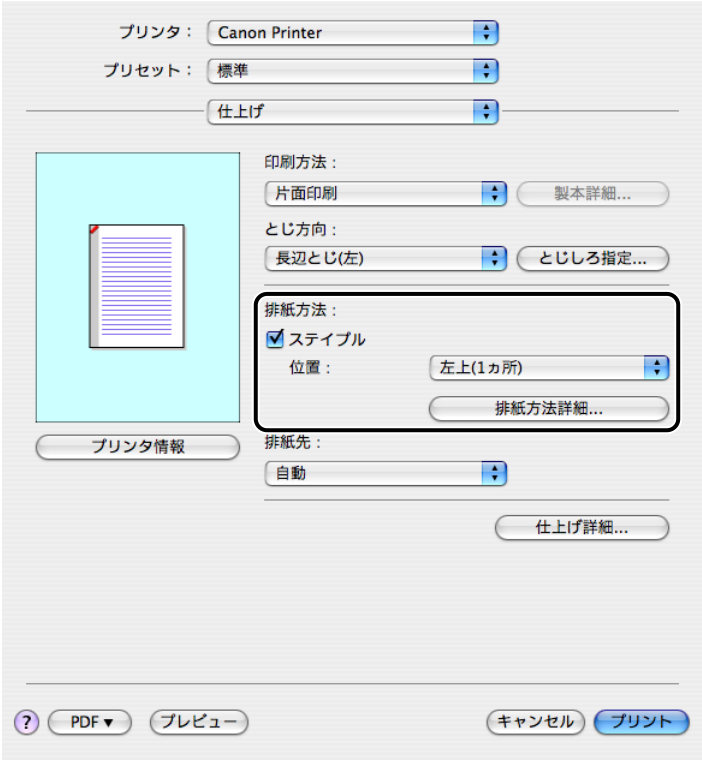
2 ［プリンタ］から印刷するプリンタ名を選択します。

3 ［仕上げ］パネルを選択します。



［仕上げ］パネルが表示されます。

4 シフトやステイプルなどの排紙方法を選択します。



メモ

［仕上げ］パネル、または［排紙方法詳細］をクリックして表示する［排紙方法詳細］で、以下の項目を設定できます。お使いの機種や装着したオプションによって、設定できる項目は異なります。

［ステイプル］：　出力紙をステイプルで止めるときに設定します。

［排紙方法詳細］：このボタンをクリックして表示される［排紙方法詳細］ダイアログで、［シフト］／［シフト単位］／［回転］／［パンチ穴］の設定を行います。お使いの機種や装着したオプションや機能バージョンによって、設定できる項目は異なります。

5 ［プリント］をクリックします。

ステイプルして印刷する

印刷した用紙をステイプルして出力します。

1 アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

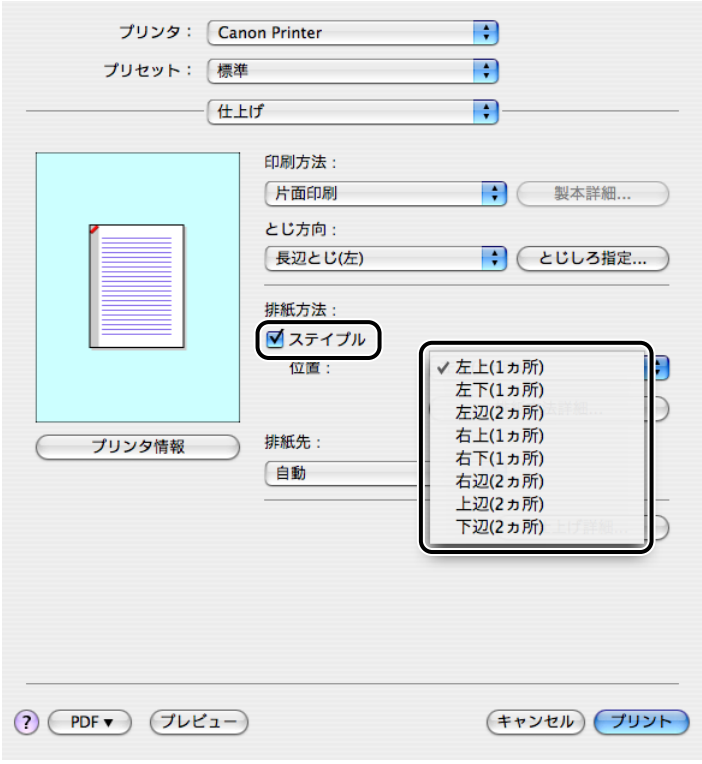
［プリント］ダイアログが表示されます。

2 ［プリンタ］から印刷するプリンタ名を選択します。

3 ［仕上げ］パネルを選択します。

［仕上げ］パネルが表示されます。

4 [ステイプル] にチェックマークを付けたあと、ステイプルの位置を選択します。



5 [プリント] をクリックします。

メモ
- [仕上げ] パネルで [シフト] や [回転] が選択されている場合、本機能を使用することができません。
- 1 ページの原稿をステイプルすることはできません。

製本印刷する（小冊子）

1 枚の用紙の両面に、それぞれ 2 ページずつ印刷して、まとめて 2 つ折りにすることで、そのまま本のように 1 ページ目から順序どおりにとじることができます。

たとえば、全部で 12 ページの文書を製本印刷すると、1 枚の用紙に両面印刷され、合計 3 枚の用紙に出力されます。製本印刷では、ページ番号が順番どおり並ぶように印刷順序が調整されるため、出力された用紙 3 枚をまとめて 2 つ折りにしてとじるだけで、本を作ることができます。

1 アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

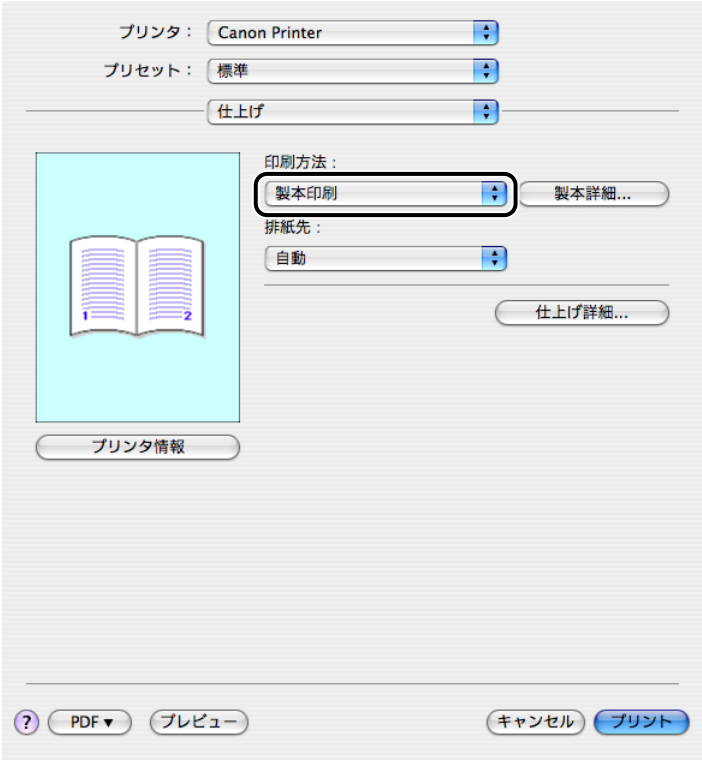
［プリント］ダイアログが表示されます。

2 ［プリンタ］から印刷するプリンタ名を選択します。

3 ［仕上げ］パネルを選択します。

［仕上げ］パネルが表示されます。

4 [印刷方法]で、[製本印刷]を選択します。



5 製本に関する設定を行います。

メモ

製本印刷時には、以下の項目を設定できます。
お使いの機種や装着したオプションによって、設定できる項目は異なります。

[製本詳細]： 開き方向とクリープ（ずれ）補正を設定するダイアログが開きます。

[中とじ]： 製本印刷時に中とじ（用紙の中央をステイプル止め）をする場合に選択します。

6 [プリント]をクリックします。

給紙方法を設定して印刷する

印刷する用紙の選択（給紙）や、表紙をつける設定ができます。給紙の設定は、プリントダイアログの［給紙］パネルで設定します。

給紙部を指定する

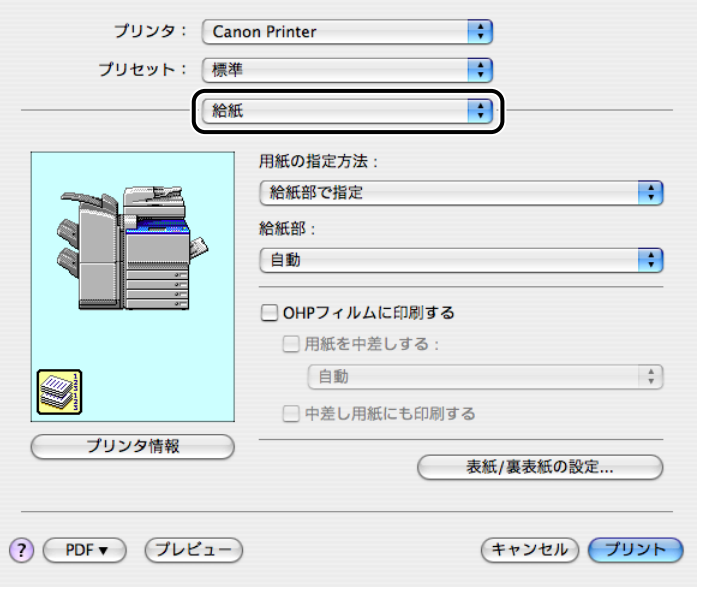
特定の給紙部を指定して印刷することができます。通常は、自動的に最適な給紙部から印刷されます。

1 アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

［プリント］ダイアログが表示されます。

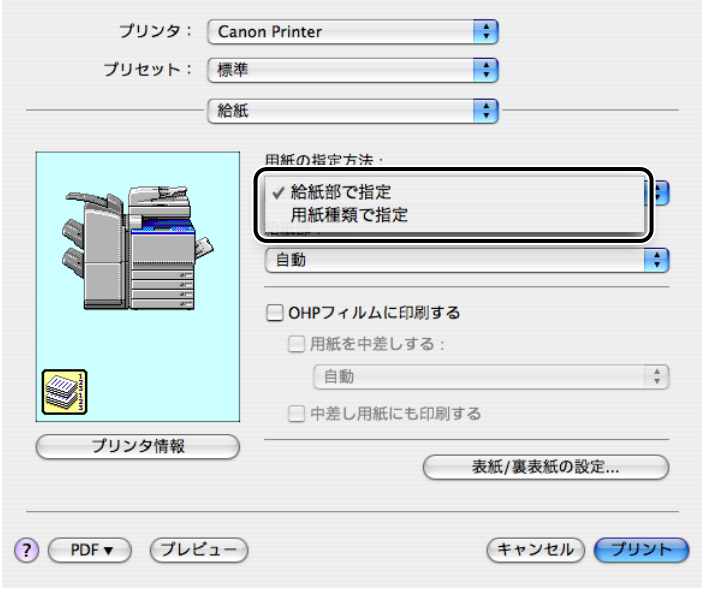
2 ［プリンタ］から印刷するプリンタ名を選択します。

3 ［給紙］パネルを選択します。



［給紙］パネルが表示されます。

4 ［用紙の指定方法］で、印刷する用紙の指定方法（［給紙部で指定］／［用紙種類で指定］のいずれか）を選択します。



5 ［給紙部］または［用紙種類］で、用紙を給紙する場所、または用紙の種類を選択します。

メモ　お使いの機種によっては、［設定］をクリックして、用紙タイプを選択することができます。

6 ［プリント］をクリックします。

表紙／裏表紙を付けて印刷する

表紙と裏表紙を付けて印刷を行うことができます。また、表紙と裏表紙の印刷面をそれぞれ設定することができます。

メモ　お使いのプリンタおよび、プリンタの機能バージョンによっては、本機能は使用できません。

1 アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

［プリント］ダイアログが表示されます。

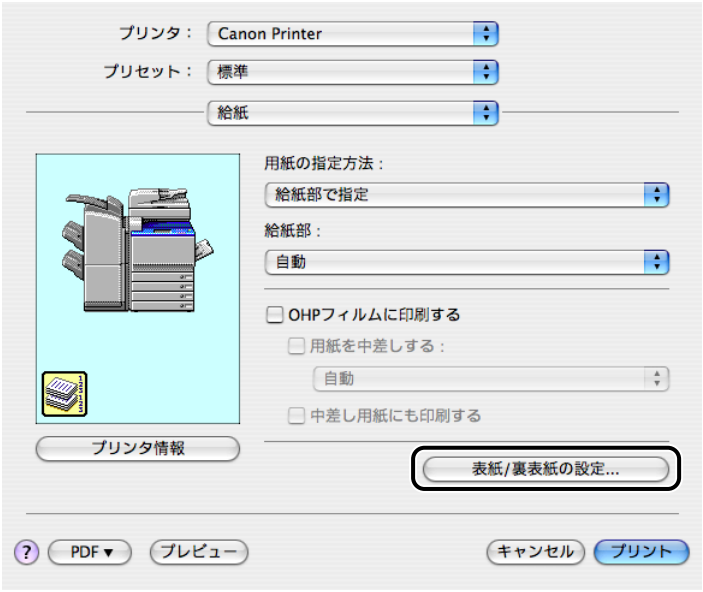
2 ［プリンタ］から印刷するプリンタ名を選択します。

3 ［給紙］パネルを選択します。

［給紙］パネルが表示されます。

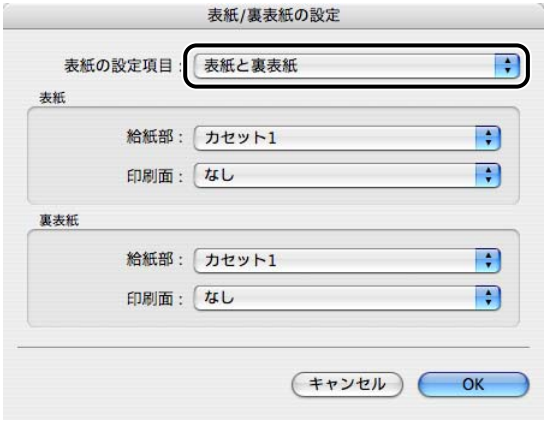
4 ［給紙部］から本文ページの給紙部を選択します。

5 [表紙 / 裏表紙の設定] をクリックします。



[表紙 / 裏表紙の設定] ダイアログが表示されます。

6 [表紙の設定項目] から [なし] ／ [表紙のみ] ／ [裏表紙のみ] ／ [表紙と裏表紙] のいずれかを選択します。



メモ　[なし] を選択すると、表紙および裏表紙の設定を行いません。

7 [印刷面] で表紙および裏表紙への印刷面を選択します。

8 **[給紙部]で表紙および裏表紙の給紙部を選択します。**

9 **[OK]をクリックします。**

10 **[プリント]をクリックします。**

インデックス部に印刷する

インデックス紙のインデックス部に印刷することができます。

メモ お使いのプリンタおよび、プリンタの機能バージョンによっては、本機能は使用できません。

1 **アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。**

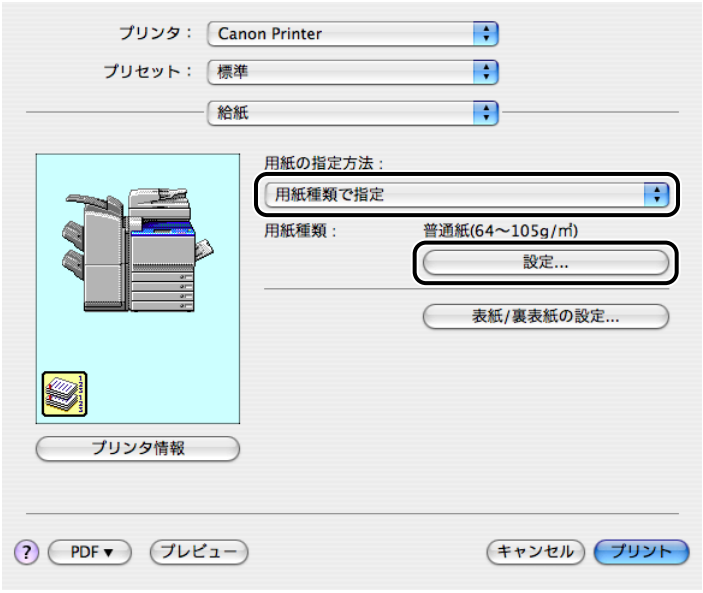
［プリント］ダイアログが表示されます。

2 **［プリンタ］から印刷するプリンタ名を選択します。**

3 **［給紙］パネルを選択します。**

［給紙］パネルが表示されます。

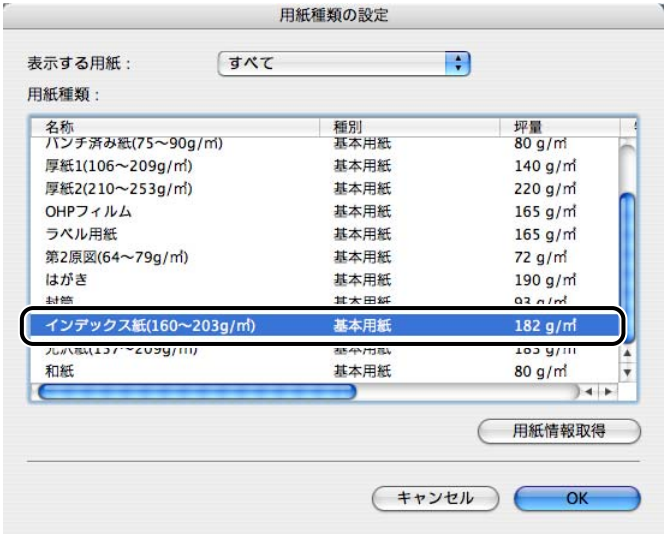
4 [用紙の指定方法]で[用紙種類で指定]を選択して、[用紙種類]の[設定]をクリックします。



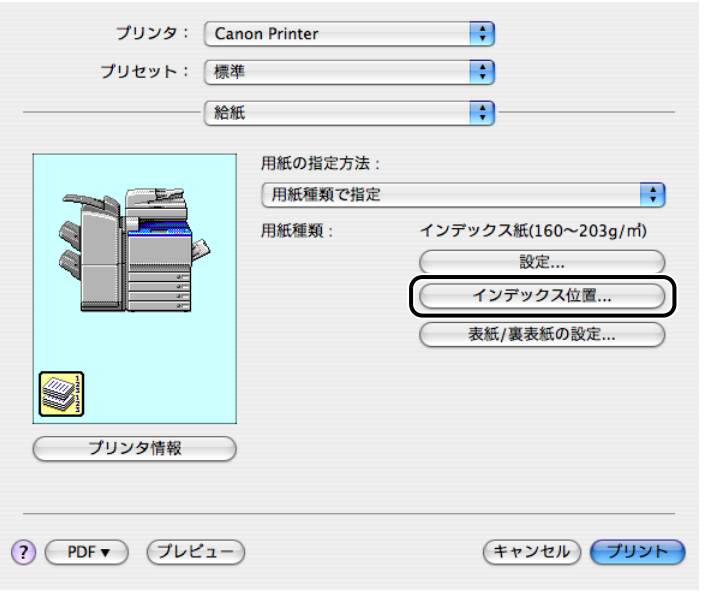
[用紙種類の設定]ダイアログが表示されます。

メモ　お使いの機種によっては、[用紙種類]でインデックス紙を選択してください。

5 [用紙種類]からインデックス紙を選択して、[OK]をクリックします。



6 [インデックス位置]（または［インデックス紙詳細]）をクリックします。



［インデックス位置の指定］ダイアログ（または［インデックス紙詳細］ダイアログ］）が表示されます。

7 用紙のインデックス部に印刷できるように、用紙の位置をずらす幅を［シフト幅］で設定します。

メモ
- ［インデックス位置の指定］ダイアログでは、［ミリメートル］または［インチ］を選択して、シフト幅の単位を変更することができます。
- ［インデックス紙詳細］ダイアログで、インデックス位置の設定を行うことができます。

8 [OK] ボタンをクリックします。

9 ［プリント］をクリックします。

ユーザ定義用紙に印刷する

定型以外のサイズの用紙（ユーザ定義用紙）に印刷する手順を説明しています。
ユーザ定義用紙を設定すると、印刷を行うときに、［ページ属性］パネルの［用紙サイズ］で選択することができます。

ユーザ定義用紙を登録する

Mac OS X 10.3.9 の場合

1 アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［ページ設定］（または［用紙設定］）を選択します。

［ページ設定］（または［用紙設定］）ダイアログが表示されます。

2 ［設定］で［カスタム用紙サイズ］パネルを選択します。

［カスタム用紙サイズ］パネルが表示されます。

3 ［新規］をクリックして、新規作成するユーザ定義用紙の名称を入力します。

4 **[用紙サイズ]の[高さ]と[幅]で、用紙の縦と横のサイズを設定します。**

5 **[プリンタの余白]の[上]／[左]／[右]／[下]で、余白の長さを設定します。**

6 **[保存]をクリックします。**

設定した用紙が登録されます。

Mac OS X 10.4 以降の場合

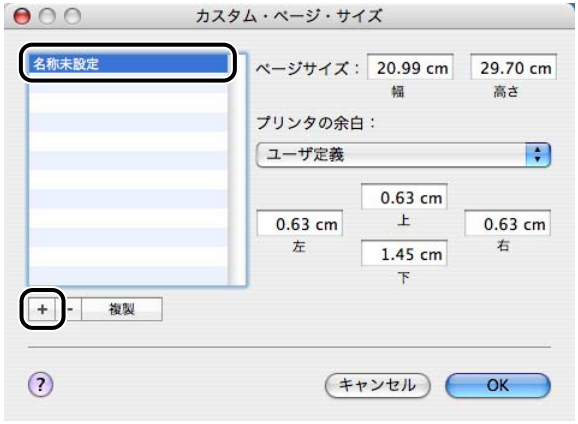
1 **アプリケーションソフトウェアの[ファイル]メニューから[ページ設定]（または[用紙設定]）を選択します。**

[ページ設定]（または[用紙設定]）ダイアログが表示されます。

2 **[用紙サイズ]で[カスタムサイズを管理]を選択します。**

[カスタム・ページ・サイズ]ダイアログが表示されます。

3 **[+]をクリックして、新規作成するユーザ定義用紙の名称を入力します。**



4 **[ページサイズ]の[高さ]と[幅]で、用紙の縦と横のサイズを設定します。**

5 **[プリンタの余白]の[上]／[左]／[右]／[下]で、余白の長さを設定します。**

6 **[OK]をクリックします。**

設定した用紙が登録されます。

ユーザ定義用紙に印刷する

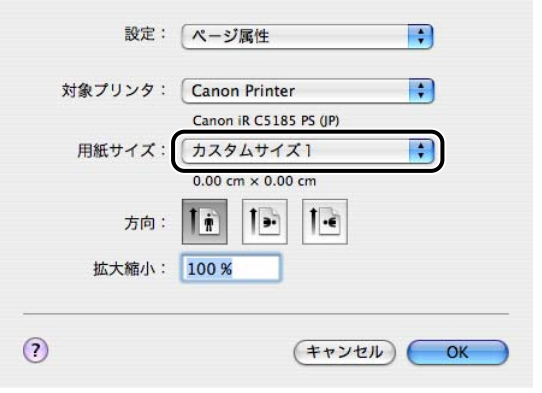
1 **アプリケーションソフトウェアの[ファイル]メニューから[ページ設定]（または[用紙設定]）を選択します。**

[ページ設定]（または[用紙設定]）ダイアログが表示されます。

2 **[設定]で[ページ属性]を選択します。**

[ページ属性]パネルが表示されます。

3 **[用紙サイズ]で、設定したユーザ定義用紙を選択します。**



4 **[OK]をクリックします。**

5 **アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。**

［プリント］ダイアログが表示されます。

6 **［プリンタ］から印刷するプリンタ名を選択します。**

7 **［プリント］をクリックします。**

トナーを節約して印刷する

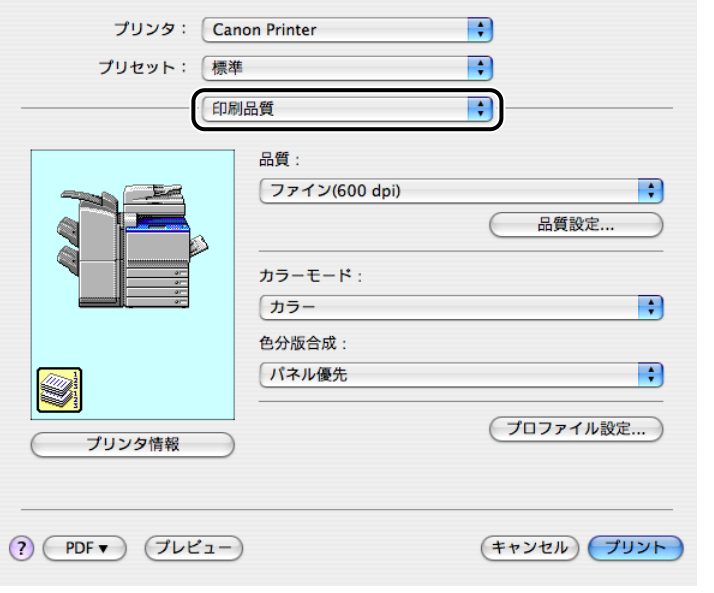
原稿の印刷濃度を薄くして、トナーを節約することができます。原稿を校正するときなどに便利です。

1 アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

［プリント］ダイアログが表示されます。

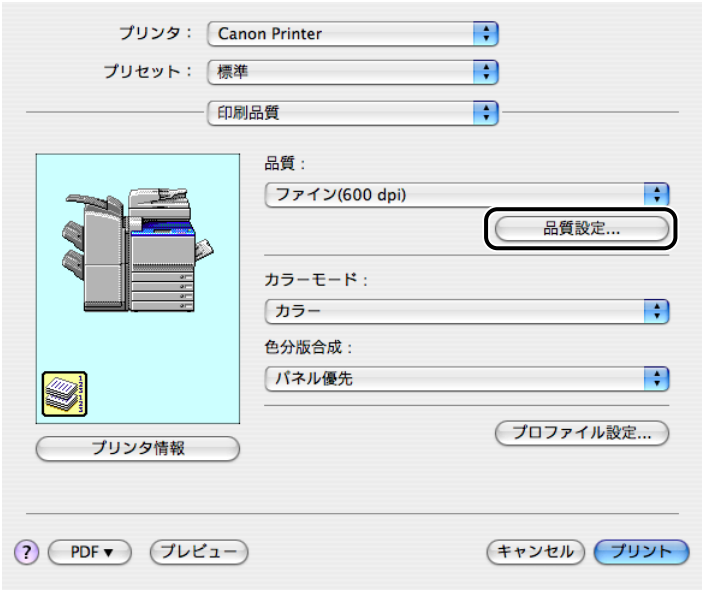
2 ［プリンタ］から印刷するプリンタ名を選択します。

3 ［印刷品質］パネルを選択します。



［印刷品質］パネルが表示されます。

4 [品質設定] をクリックします。



[品質設定] ダイアログが表示されます。

5 **[トナー節約モード]で[使う]を選択したあと、[OK]をクリックします。**

メモ [印刷品質]ダイアログの他の設定項目については、「印刷品質を設定する（カラープリンタのみ）」（→ P.4-19）またはオンラインヘルプを参照してください。

6 **[プリント]をクリックします。**

4
CHAPTER

便利な印刷機能

PS プリンタドライバの便利な印刷機能について説明しています。

印刷のスケジュールを設定する 4-3
印刷ページの順番を変える 4-5
色フィルタを指定する（ColorSync）（Mac OS X10.3.9 ～ 10.4.x のみ） 4-7
データを重ね合わせて印刷する（オーバレイ印字） 4-8
フォームファイルを作成する 4-8
実際にオーバレイ印字を行う 4-11
印刷終了時にメッセージを表示する 4-15
印刷品質を設定する（解像度） 4-17
印刷品質を設定する（カラープリンタのみ） 4-19
カラー印刷する 4-19
中間調を設定する 4-20
グラデーションを設定する 4-23
プリンタの色調整を設定する 4-24
印刷データをプリンタに保存する 4-27
セキュアプリントを実行する 4-30
追い越し印刷を行う 4-33
ホールドキューに印刷ジョブを一時的に保存する 4-35
部門管理を行う 4-37
現在の印刷設定を確認する 4-39
印刷設定を保存する 4-41
原稿を PDF ファイルとして保存する 4-42
Mac OS X 10.3.9 の場合 4-42
Mac OS X 10.4 以降の場合 4-43
原稿をファイルとして保存する（Mac OS X 10.3.9 のみ） 4-45
エラーの処理方法を設定する（Mac OS X 10.3.9 ～ 10.4.x のみ） 4-46
プリントモニタを利用する 4-47
プリントモニタを起動する 4-47

［ファイル］メニュー.....4-49
［プリンタ］メニュー.....4-49
［プリントモニタ］ウィンドウ.....4-50

印刷のスケジュールを設定する

印刷する時間および印刷の優先順位を指定できます。

1 アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

［プリント］ダイアログが表示されます。

2 ［プリンタ］から印刷するプリンタ名を選択します。

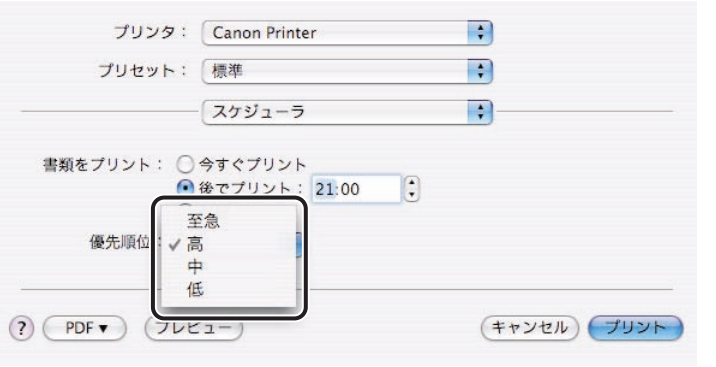
3 ［スケジューラ］パネルを選択します。

［スケジューラ］パネルが表示されます。

4 ［書類をプリント］で、いつ印刷するかを選択します。

［後でプリント］を選択した場合は、印刷時刻を設定します。

5 印刷の優先順位を［至急］、［高］、［中］、［低］から選択します。



印刷ページの順番を変える

印刷ページの順番を変えることができます。

1 **アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。**

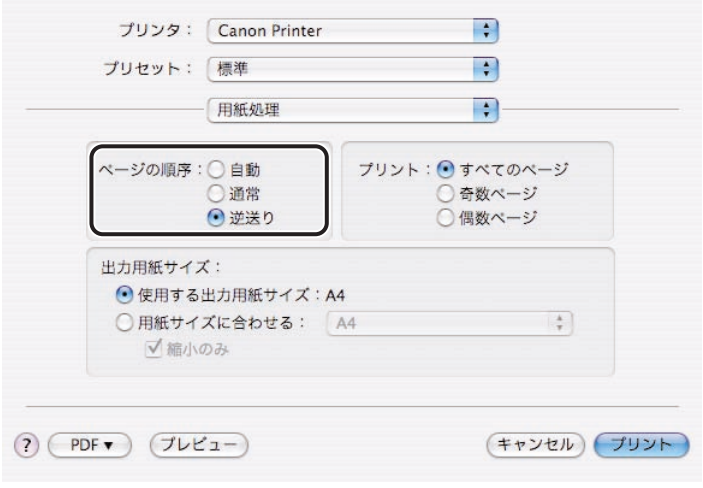
［プリント］ダイアログが表示されます。

2 **［プリンタ］から印刷するプリンタ名を選択します。**

3 **［用紙処理］パネルを選択します。**

［用紙処理］パネルが表示されます。

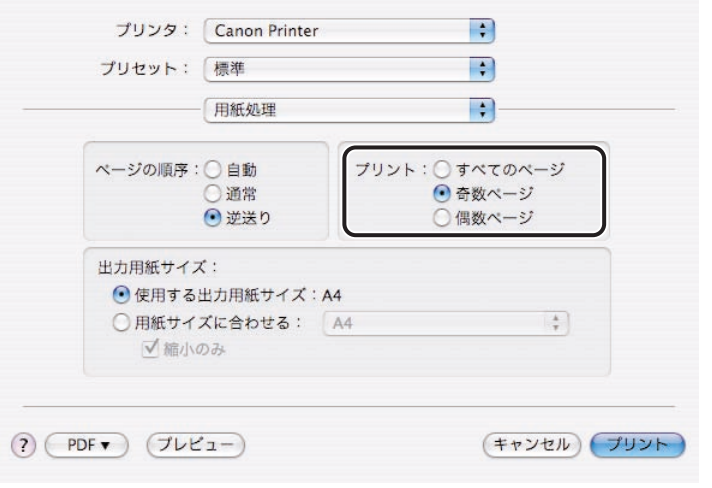
4 **印刷するページの順序を選択します。**



Mac OS X 10.4 以降をお使いの場合は、［ページの順序］からページの順序を選択します。

Mac OS X 10.3.9 をお使いの場合で、ページの順序を逆にして印刷したいときは、［ページの順序を逆にする］にチェックマークを付けます。

5 印刷するページを［すべてのページ］／［奇数ページ］／［偶数ページ］から選択します。



色フィルタを指定する（ColorSync）（Mac OS X10.3.9 ～ 10.4.x のみ）

色フィルタを指定することができます。

1 **アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。**

［プリント］ダイアログが表示されます。

2 **［プリンタ］から印刷するプリンタ名を選択します。**

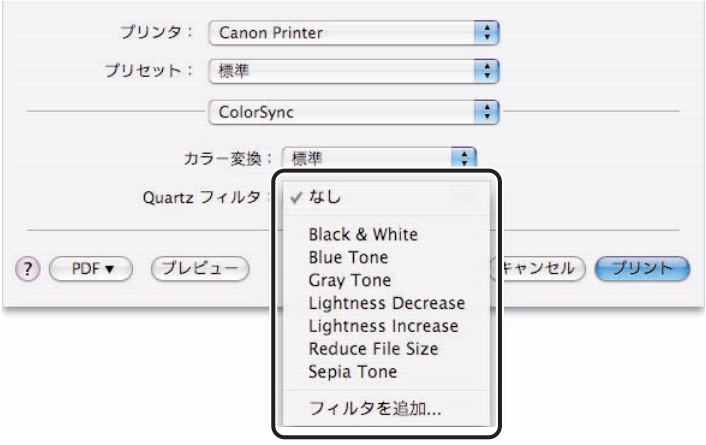
3 **［ColorSync］パネルを選択します。**

［ColorSync］パネルが表示されます。

4 **［カラー変換］で［標準］を選択します。**

メモ　印刷結果は、［カラー変換］の設定に関わらず同じです。［カラー変換］で［標準］以外を選択すると、印刷の速度も遅くなるため、［標準］を選択することをおすすめします。

5 **［Quartz フィルタ］から設定したいフィルタを選択します。**



データを重ね合わせて印刷する（オーバレイ印字）

オーバレイ印字は、テキストデータをフォームファイルに重ねて印刷する機能です。
まず、あらかじめフォームファイルとして作成しておいたデータをプリンタに保存しておきます。フォームファイルの準備ができたら、印刷原稿をフォームファイルに重ねて印刷することができます。たとえば、アプリケーションソフトウェアで作成した報告書、給料明細書のフォーマットをフォームファイルとしてプリンタに保存しておけば、テキストデータを作成して印刷するだけで、フォームファイルと合成された定型の文書が作成されます。

オーバーレイページ
(あらかじめ作成)

原稿 (後から送る)

重ねあわせて印刷

オーバレイ印字を行うには、以下の 2 段階の操作が必要です。まず下地の原稿となるフォームファイルを作成して、プリンタに保存します。そのあとで、作成したフォームファイルを使ってオーバレイ印字を行います。

1. フォームファイルを作成する
2. 実際にオーバレイ印字を行う

メモ
- お使いの機種によっては、本機能は使用できません。
- 本機能は、お使いのプリンタが双方向通信で接続されている場合に使用できます。

フォームファイルを作成する

1 アプリケーションソフトウェアでフォームの原稿を作成します。

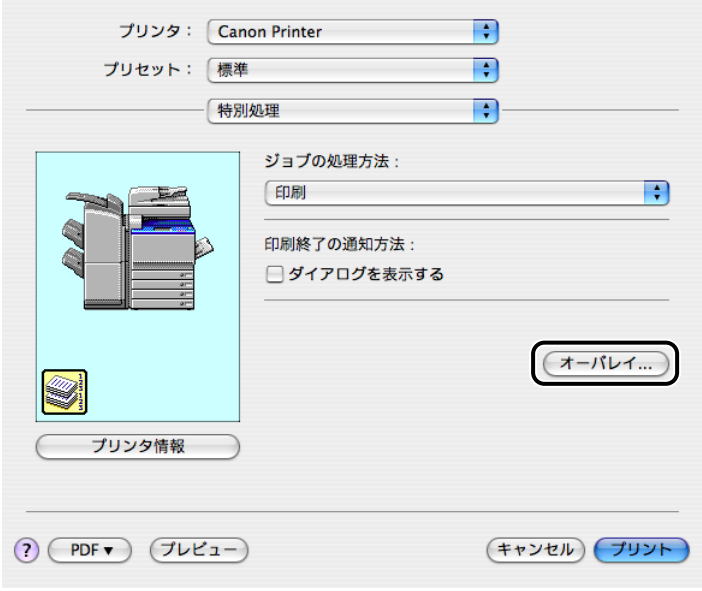
2 [ファイル] メニューから、[プリント] を選択します。

[プリント] ダイアログが表示されます。

3 [特別処理] パネルを選択します。

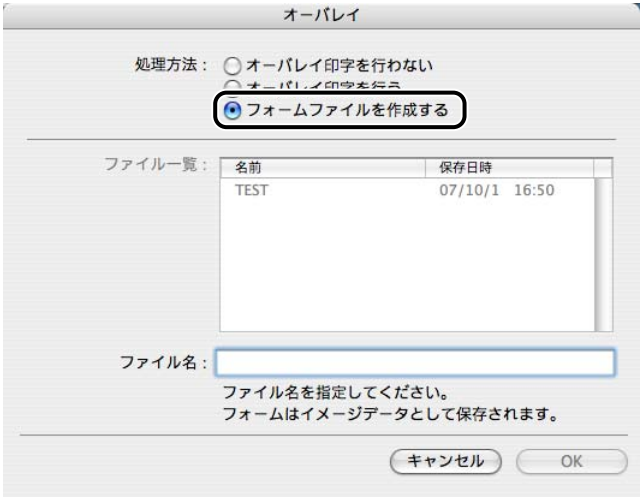
[特別処理] パネルが表示されます。

4 [オーバレイ] をクリックします。

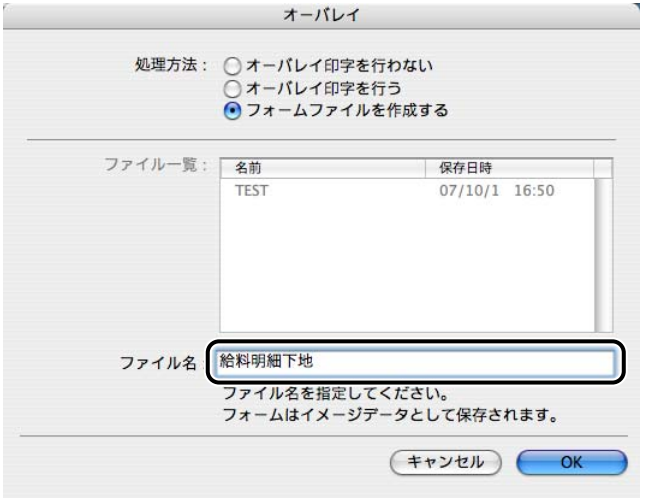


[オーバレイ] ダイアログが表示されます。

5 [処理方法] で、[フォームファイルを作成する] を選択します。



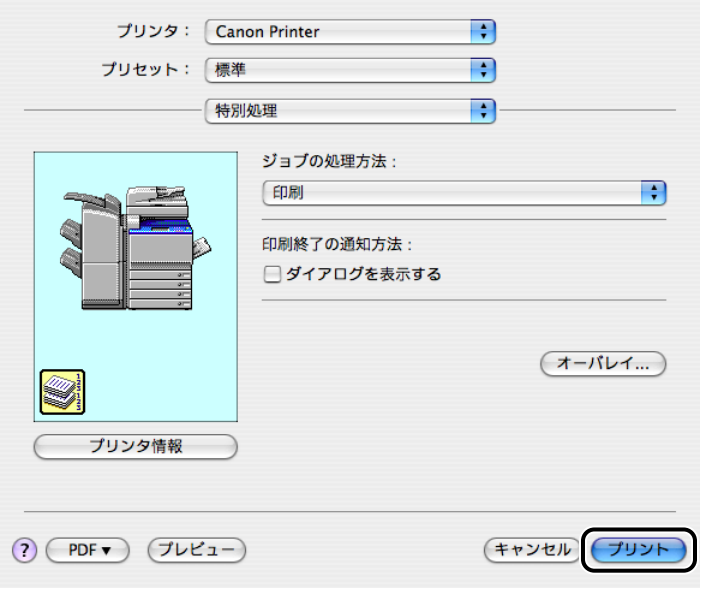
6 [ファイル名] で、フォームファイルの名称を入力します。



メモ ［ファイル名］には、半角で 24 文字まで入力することができます。

7 [オーバレイ] ダイアログの［OK］をクリックします。

8 [プリント] をクリックします。



プリンタにフォームファイルが作成されます。

メモ　プリンタドライバからは、プリンタに保存されたフォームファイルを削除することはできません。

実際にオーバレイ印字を行う

1 アプリケーションソフトウェア上で、印刷する原稿を表示します。

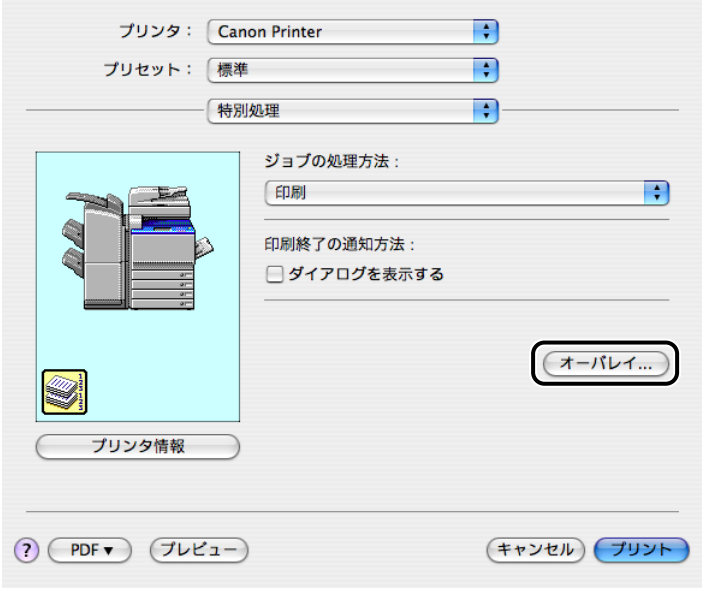
2 [ファイル] メニューから、[プリント] を選択します。

[プリント] ダイアログが表示されます。

3 [特別処理] パネルを選択します。

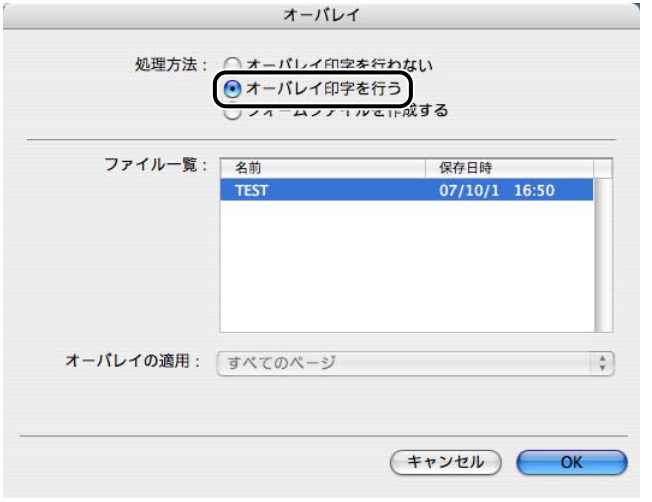
[特別処理] パネルが表示されます。

4 [オーバレイ] をクリックします。

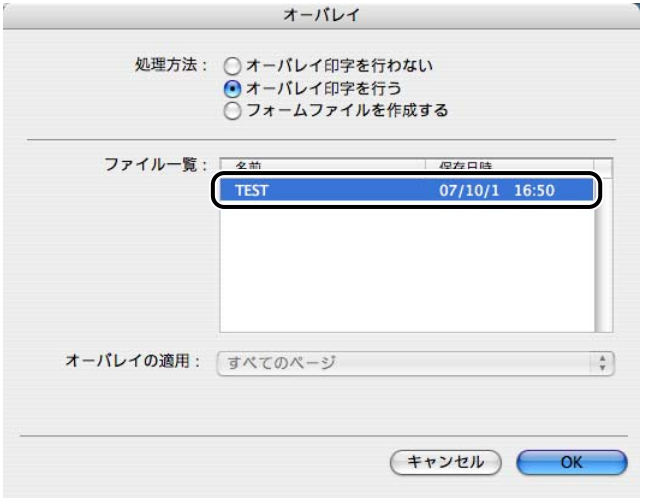


[オーバレイ] ダイアログが表示されます。

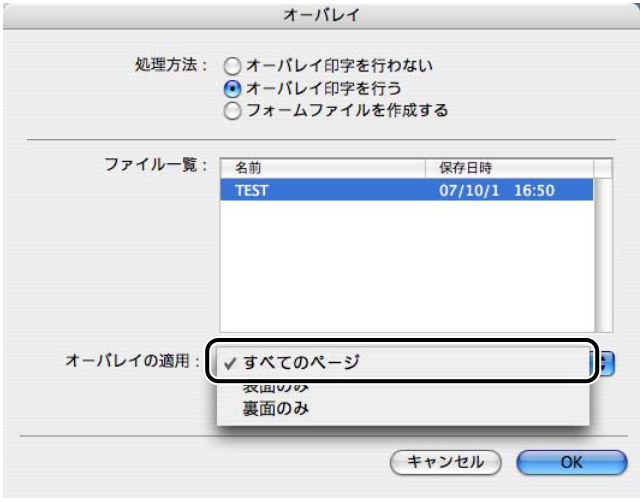
5 [処理方法] で、[オーバレイ印字を行う] を選択します。



6 [ファイル一覧] から、フォームファイルを選択します。



7 両面印刷を行う場合は、原稿のどのページをフォームファイルと重ね合わせるか、合成方法（[すべてのページ] ／ [表面のみ] ／ [裏面のみ]）を［オーバレイの適用］から選択します。



8 ［オーバレイ］ダイアログの［OK］をクリックします。

9 [プリント] をクリックします。

フォームと合成された印刷原稿が出力されます。

印刷終了時にメッセージを表示する

印刷終了時にメッセージを表示して、印刷の終了をお知らせすることができます。

1 アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

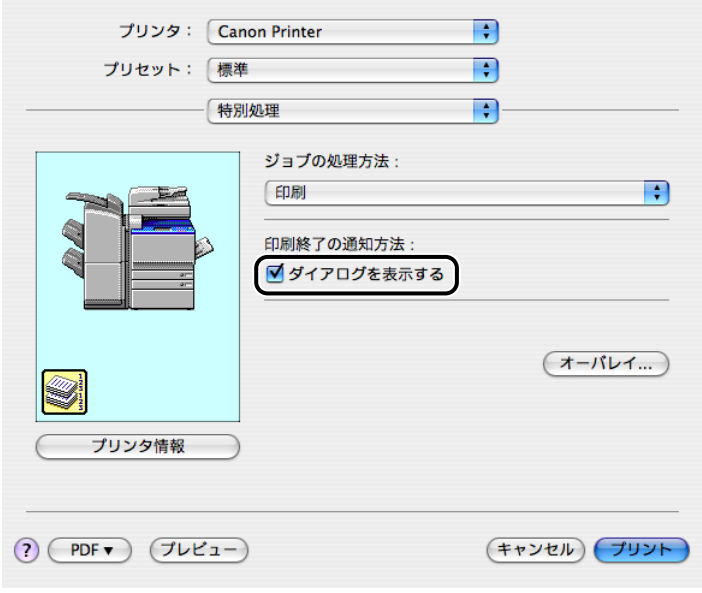
［プリント］ダイアログが表示されます。

2 ［プリンタ］から印刷するプリンタ名を選択します。

3 ［特別処理］パネルを選択します。

［特別処理］パネルが表示されます。

4 ［印刷終了の通知方法］の［ダイアログを表示する］にチェックマークを付けます。



5 ［プリント］をクリックして印刷を実行します。

印刷品質を設定する（解像度）

解像度を設定して印刷することができます。

メモ　本機能は、複数の解像度をサポートする機種のみ対応しています。

1　アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

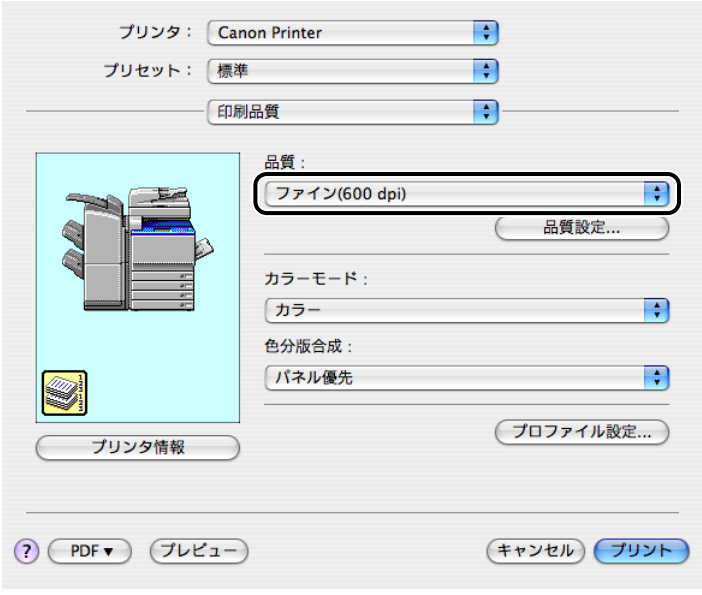
［プリント］ダイアログが表示されます。

2　［プリンタ］から印刷するプリンタ名を選択します。

3　［印刷品質］パネルを選択します。

［印刷品質］パネルが表示されます。

4　［品質］で解像度を選択します。



5 ［プリント］をクリックします。

印刷品質を設定する（カラープリンタのみ）

カラープリンタをお使いの場合の、印刷品質の設定について説明しています。

メモ
- 本本機能は、カラープリンタのみ対応しています。
- モノクロプリンタをお使いの場合の、印刷品質の設定については、オンラインヘルプを参照してください。

カラー印刷する

カラー印刷は、以下の手順で行います。

1 アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

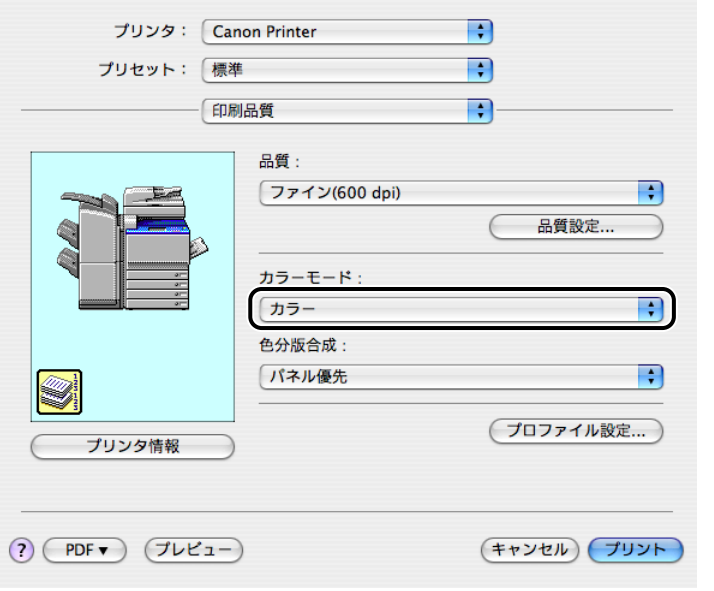
［プリント］ダイアログが表示されます。

2 ［プリンタ］から印刷するプリンタ名を選択します。

3 ［印刷品質］パネルを選択します。

［印刷品質］パネルが表示されます。

4 **[カラーモード]で、[カラー]を選択します。**



メモ　グレースケールで印刷する場合は、[モノクロ]を選択します。

5 **[プリント]をクリックします。**

中間調を設定する

中間調の表現方法の設定について説明しています。

1 **アプリケーションソフトウェアの[ファイル]メニューから[プリント]を選択します。**

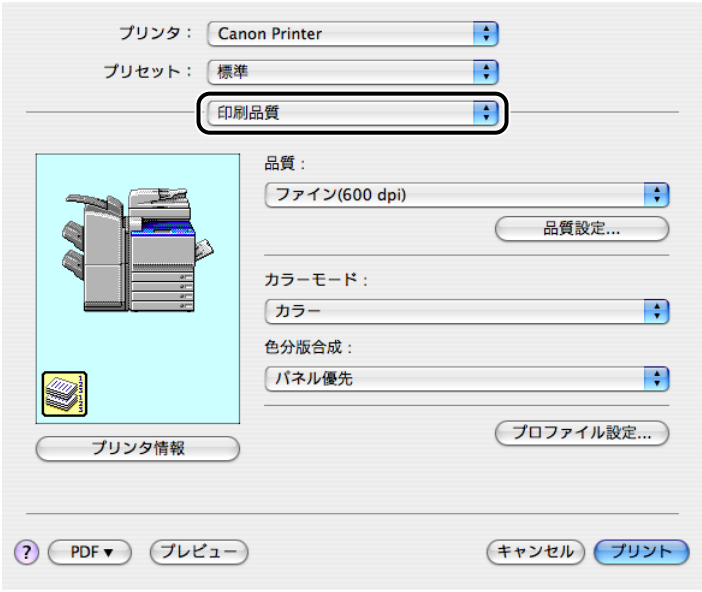
[プリント]ダイアログが表示されます。

2 **[プリンタ]から印刷するプリンタ名を選択します。**

3 **[印刷品質]を選択します。**

[印刷品質]パネルが表示されます。

4 ［品質設定］をクリックします。



［品質設定］ダイアログが表示されます。

5 [中間調] で原稿に適した中間調を選択したあと、[OK] をクリックします。

[中間調] では以下の項目を選択できます。

[解像度]： 解像度を優先して中間調を表現します。文字や線のみを使用している原稿に適しています。

[階調]： 階調を優先して中間調を表現します。写真、イメージなどを使用している原稿に適しています。

[誤差拡散]： 誤差拡散を優先して中間調を表現します。小さく細い文字を使用している原稿の印刷に適しています。

[パターン 1 ～ 7]： テキスト、グラフィックス、イメージのデータに対してそれぞれ別のディザパターンを使用します。各パターンの詳細については、オンラインヘルプを参照してください。

6 [プリント] をクリックします。

グラデーションを設定する

グラデーション表現のレベルの設定について説明しています。
写真などのイメージを含む原稿を印刷するときに便利な設定です。

1 **アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。**

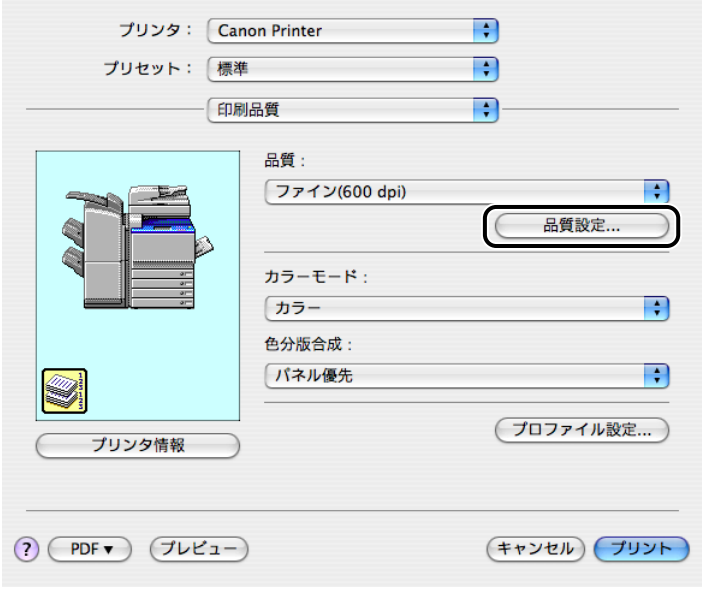
［プリント］ダイアログが表示されます。

2 **［プリンタ］から印刷するプリンタ名を選択します。**

3 **［印刷品質］を選択します。**

［印刷品質］パネルが表示されます。

4 **［品質設定］をクリックします。**



［品質設定］ダイアログが表示されます。

5 [グラデーションスムージング]で原稿に適したグラデーション設定を選択したあと、[OK]をクリックします。

以下の項目から選択します。

[使わない]： 本機能を使用せず、標準の設定で印刷します。

[スムーズ 1]： 原稿の画像の輪郭部分を、スムージング処理を行ってなめらかに印刷します。

[スムーズ 2]： [スムーズ 1]より強くスムージング処理を行って印刷します。[スムーズ 1]より良い印刷品質を得ることができます。

6 [プリント]をクリックします。

プリンタの色調整を設定する

アプリケーションソフトウェアで設定された色を解釈し、出力する方法は、プリンタによって異なります。RGB や CMYK などデータの設定を行うことによって、プリンタの色調整を設定することができます。

1 アプリケーションソフトウェアの[ファイル]メニューから[プリント]を選択します。

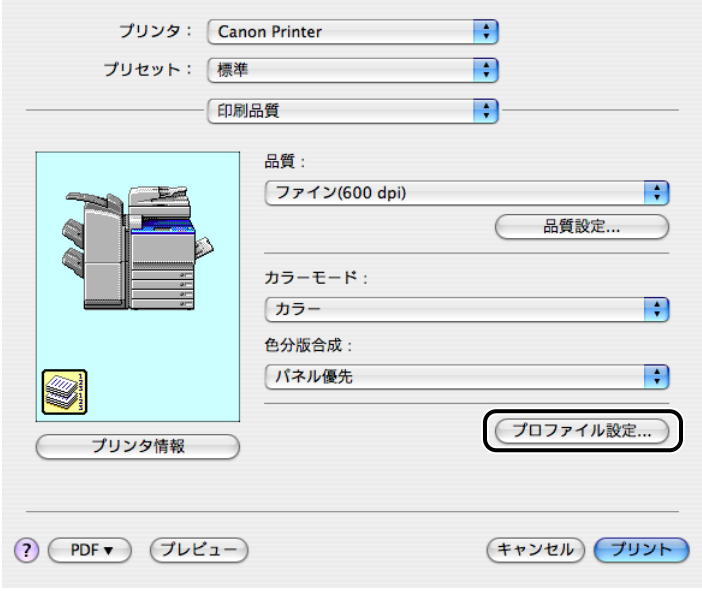
[プリント]ダイアログが表示されます。

2 [プリンタ]から印刷するプリンタ名を選択します。

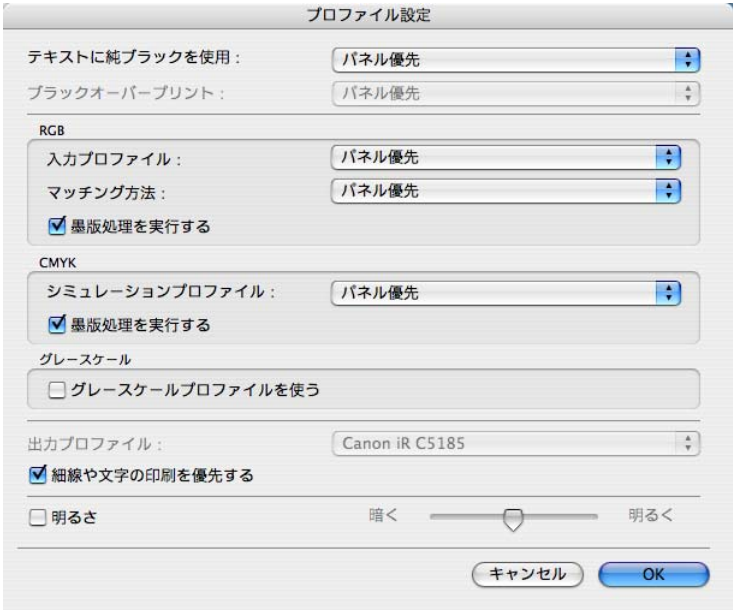
3 [印刷品質]を選択します。

[印刷品質]パネルが表示されます。

4 ［プロファイル設定］をクリックします。



［プロファイル設定］ダイアログが表示されます。



5 **RGB データ、CMYK データ、モノクロデータ、出力プロファイル、明るさの設定を必要に応じて行ったあと、[OK] をクリックします。**

メモ　［プロファイル設定］ダイアログの詳しい説明は、オンラインヘルプを参照してください。

6 **[プリント] をクリックします。**

印刷データをプリンタに保存する

印刷データをプリンタ本体のボックスに保存することができます。保存したデータの印刷は、リモート UI やプリンタ本体のパネルから行うことができます。

1 アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

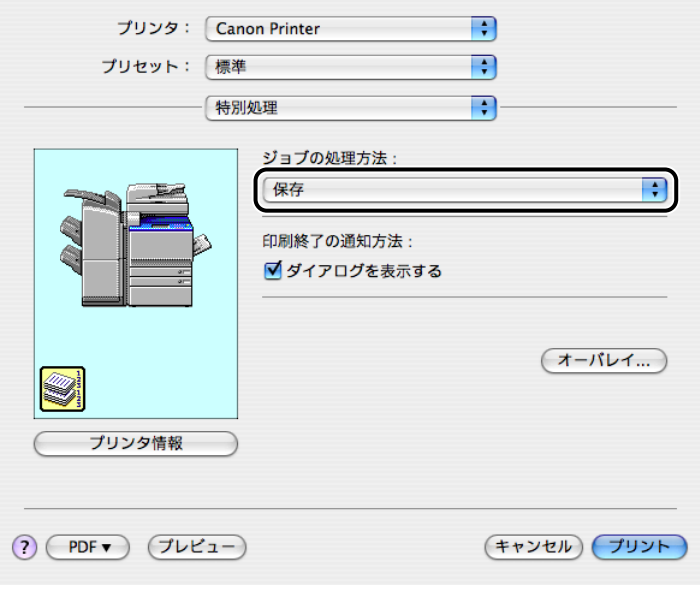
［プリント］ダイアログが表示されます。

2 ［プリンタ］から印刷するプリンタ名を選択します。

3 ［特別処理］パネルを選択します。

［特別処理］パネルが表示されます。

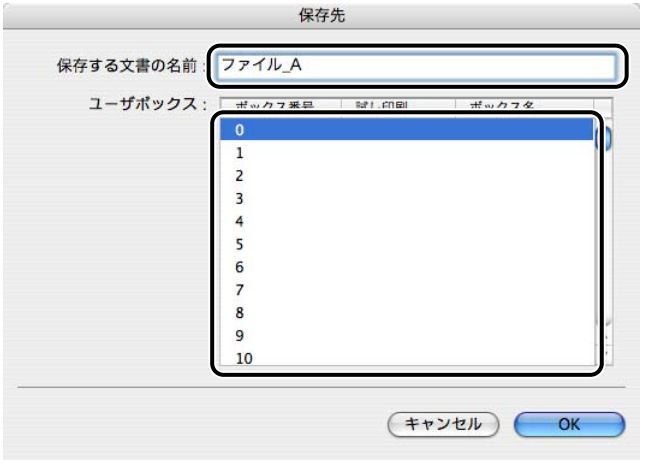
4 ［ジョブの処理方法］で［保存］を選択します。



5 [プリント] をクリックします。

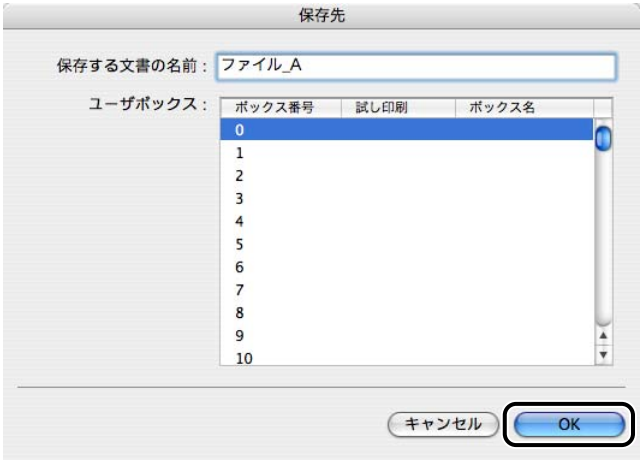
[保存先] ダイアログが表示されます。

6 [保存する文書の名称] に保存するデータの名称を入力して、保存先のボックスを選択します。



メモ
- 保存先のボックスは、shiftキーもしくはcommandキーを押しながら選択することによって、複数選択することができます。
- 試し印刷に対応した機種をお使いの場合、[試し印刷] に [On] と表示されたボックスを選択すると、保存と同時に印刷データが 1 部印刷されます。
- お使いのプリンタを片方向通信で接続している場合、試し印刷が実行できるボックスでも、[試し印刷] および [ボックス名] 欄には何も表示されません。

7 ［保存先］ダイアログの［OK］をクリックします。



セキュアプリントを実行する

印刷データにユーザ名とパスワード（暗証番号）を付加して、プリンタに保存します。印刷するときは、プリンタ本体のパネル、またはリモート UI からパスワードを入力して印刷します。
機密書類など、誰にも見られたくない書類を印刷するときに便利な機能です。

1 アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

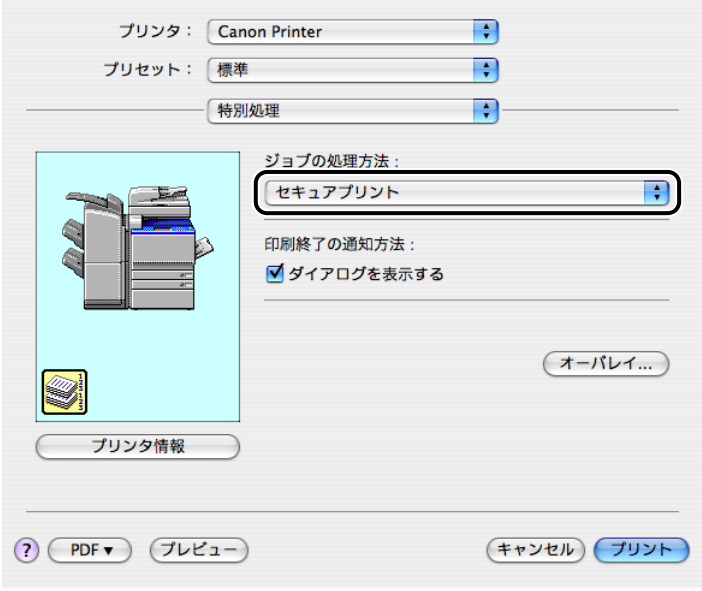
［プリント］ダイアログが表示されます。

2 ［プリンタ］から印刷するプリンタ名を選択します。

3 ［特別処理］パネルを選択します。

［特別処理］パネルが表示されます。

4 [ジョブの処理方法] で、[セキュアプリント] を選択します。



5 [プリント] をクリックします。

[セキュアプリント] ダイアログが表示されます。

6 [セキュアプリント] ダイアログで、[ドキュメント名]、[ユーザ名]、[パスワード] を入力します。

メモ
- [ドキュメント名] および [ユーザ名] には、半角 32 文字まで入力することができます。
- [パスワード] には、7 文字以内の半角数字（0 ～ 9999999）を入力してください。

7 ［セキュアプリント］ダイアログの［OK］をクリックします。

追い越し印刷を行う

他の処理待ち中の印刷ジョブを追い越して印刷することができます。

メモ　本機能は、お使いのプリンタの機種によっては使用できません。

1 **アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。**

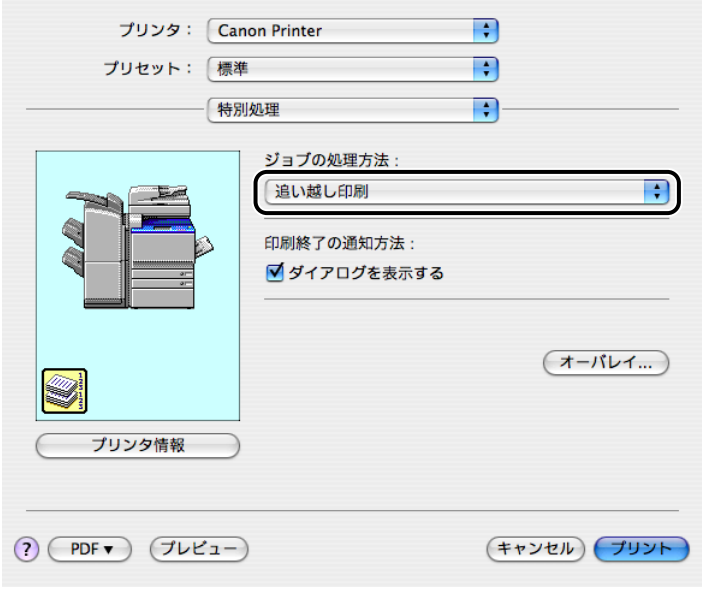
［プリント］ダイアログが表示されます。

2 **［プリンタ］から印刷するプリンタ名を選択します。**

3 **［特別処理］パネルを選択します。**

［特別処理］パネルが表示されます。

4 **［ジョブの処理方法］で［追い越し印刷］を選択します。**



5 ［プリント］をクリックします。

ホールドキューに印刷ジョブを一時的に保存する

印刷ジョブをプリンタ本体の特殊なボックス（ホールドキュー）に一時的に保存することができます。ホールドキュー内の印刷ジョブはプリントする順番をオペレータが調整したり、設定を変更することができます。ホールド状態の印刷ジョブは出力を指示するとプリントされます。

メモ　本機能は、お使いのプリンタの機種によっては使用できません。

1　アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

［プリント］ダイアログが表示されます。

2　［プリンタ］から印刷するプリンタ名を選択します。

3　［特別処理］パネルを選択します。

［特別処理］パネルが表示されます。

4 [ジョブの処理方法]で[ホールド]を選択します。

5 [プリント]をクリックします。

[名称の設定]ダイアログが表示されます。

6 [名称の設定]ダイアログで、[ホールドするデータの名称]を入力します。

7 [名称の設定]ダイアログの[OK]をクリックします。

設定した名称で、印刷ジョブがプリンタに保存されます。

部門管理を行う

社内や部門内で、プリンタの印刷枚数などの情報を管理することができます。印刷枚数の集計管理、部門ごとへのプリンタの費用の割り振りなどにご利用できます。部門管理印刷を行うには、あらかじめプリンタ本体で ID とパスワード（暗証番号）の登録が必要です。

1 アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

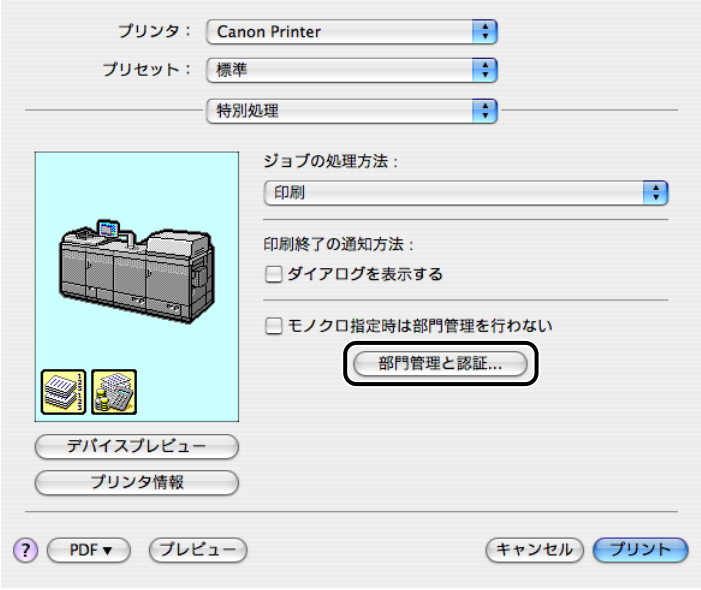
［プリント］ダイアログが表示されます。

2 ［プリンタ］から印刷するプリンタ名を選択します。

3 ［特別処理］パネルを選択します。

［特別処理］パネルが表示されます。

4 ［部門管理と認証］をクリックします。



［ID/ パスワードの設定］ダイアログが表示されます。

メモ　カラープリンタで部門管理機能を使用中にモノクロ印刷を行う場合、［モノクロ指定時は部門管理を行わない］にチェックマークを付けると、そのドキュメントは部門管理されずに出力されます。この機能をお使いの場合は、プリンタ本体のパネルの［白黒プリンタジョブの許可］を ON にします。

5 ［ID/ パスワードの設定］ダイアログで［ID］、［パスワード］を入力して、［OK］をクリックします。

メモ
- お使いのプリンタを双方向通信で接続している場合、［照会］をクリックすると、プリンタで登録されている［ID］と［パスワード］を確認することができます。
- ［ID］には、プリンタ本体で登録している半角英数字（0 ～ 9、a ～ z、A ～ Z）を 8 文字以内で入力してください。
- ［パスワード］には、プリンタ本体で登録した 7 文字以内の半角数字（0 ～ 9999999）を入力するか、または入力を省略してください。

6 ［プリント］をクリックします。

現在の印刷設定を確認する

［プリント］ダイアログでの現在の設定すべてを表示することができます。原稿を印刷する前に、プリンタドライバの設定を確認するのに便利です。

1 アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

［プリント］ダイアログが表示されます。

2 ［プリンタ］から印刷するプリンタ名を選択します。

3 ［プリント］ダイアログの各パネルで、印刷に必要な設定を行います。

4 ［一覧］パネルを選択します。

［すべて開く］／［すべて閉じる］をクリックすると、すべての項目の設定内容を表示または非表示にすることができます。

［一覧］パネルが表示されます。

メモ　［すべて開く］／［すべて閉じる］は、Mac OS X 10.4.x をお使いの場合のみ表示されます。

5 **各パネルでの設定を確認します。**

6 **修正したい設定項目があれば、該当するパネルで設定を変更します。**

7 **［プリント］をクリックします。**

印刷設定を保存する

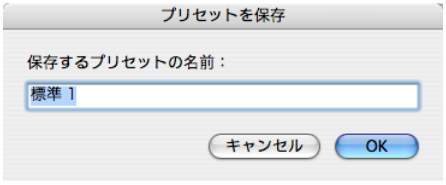
［プリント］ダイアログの各パネルで設定した内容をプリセット（お気に入り）として保存することができます。印刷を行うときに登録したプリセットを選択すると、保存した設定で印刷されます。

1 アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

［プリント］ダイアログが表示されます。

2 ［プリント］ダイアログの各パネルで、プリセットとして保存したい項目を設定します。

3 ［プリセット］で［別名で保存］を選択します。



［プリセットを保存］ダイアログが表示されます。

4 ［保存するプリセットの名前］を入力したあと、［OK］をクリックします。

設定が保存されます。

保存した設定は、［プリント］ダイアログの［プリセット］に表示されます。

メモ
- プリセットを編集するには、［プリント］ダイアログの［プリセット］でプリセットを選択して、プリンタドライバの設定を行ったあと、［プリセット］で［保存］を選択します。
- プリセットの名前を変更するには、［プリント］ダイアログの［プリセット］でプリセットを選択したあと、［プリセット］で［名称変更］を選択します。
- プリセットを削除するには、［プリント］ダイアログの［プリセット］でプリセットを選択したあと、［プリセット］で［削除］を選択します。

原稿を PDF ファイルとして保存する

原稿をプリンタから印刷する代わりに、PDF 形式のファイルとして保存することができます。

Mac OS X 10.3.9 の場合

1 アプリケーションソフトウェアで、PDF ファイルとして保存したい原稿を開きます。

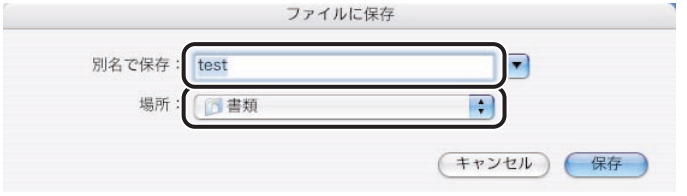
2 [ファイル] メニューから [プリント] を選択します。

[プリント] ダイアログが表示されます。

3 [プリント] ダイアログのいずれかのパネルで [PDF として保存] をクリックします。

[ファイルに保存] ダイアログが表示されます。

4 [ファイルに保存] ダイアログで、保存するファイル名と保存する場所を設定します。



5 [保存] をクリックします。

原稿が PDF ファイルとして保存されます。

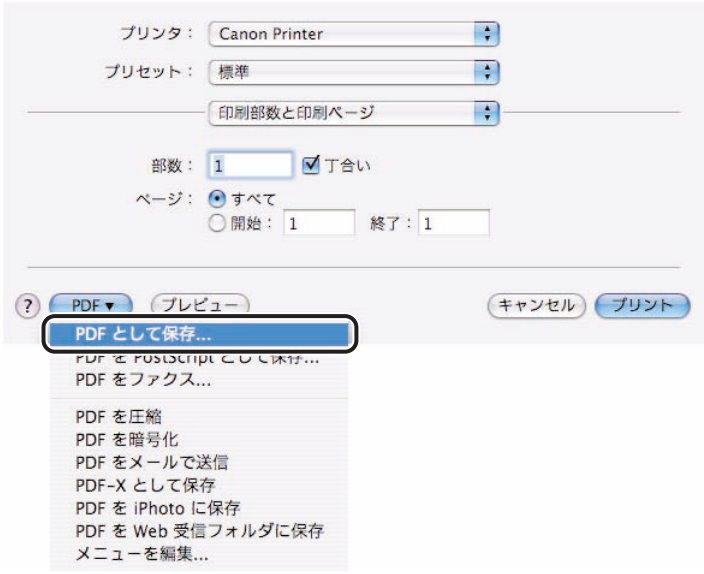
Mac OS X 10.4 以降の場合

1 アプリケーションソフトウェアで、PDF ファイルとして保存したい原稿を開きます。

2 [ファイル] メニューから [プリント] を選択します。

[プリント] ダイアログが表示されます。

3 [プリント] ダイアログのいずれかのパネルで、[PDF] から [PDF として保存] を選択します。



[保存] ダイアログが表示されます。

メモ　PDF としてのファイルの処理方法を、[PDF] の他の項目から選択することができます。

4 **[保存]ダイアログで、保存するファイル名と保存する場所を設定します。**

5 **[保存]をクリックします。**

原稿が PDF ファイルとして保存されます。

原稿をファイルとして保存する（Mac OS X 10.3.9 のみ）

紙に印刷する代わりに、原稿をファイルとして保存することができます。PostScript か PDF のファイル形式を選択することができます。

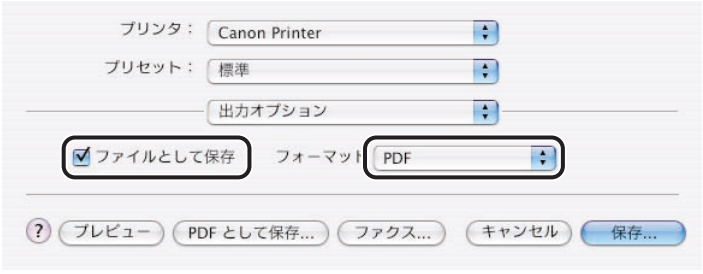
1 **アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。**

［プリント］ダイアログが表示されます。

2 **［出力オプション］パネルを選択します。**

［出力オプション］パネルが表示されます。

3 **［ファイルとして保存］にチェックマークを付けて、［フォーマット］でファイル形式を選択します。**



4 **［保存］をクリックします。**

エラーの処理方法を設定する（Mac OS X 10.3.9 ～ 10.4.x のみ）

PostScript エラーについてのレポートを印刷するかどうかを設定することができます。

1 **アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。**

［プリント］ダイアログが表示されます。

2 **［プリンタ］から印刷するプリンタ名を選択します。**

3 **［エラー処理］パネルを選択します。**

［エラー処理］パネルが表示されます。

4 **［PostScript エラー］で PostScript エラーの処理方法を設定します。**

以下の項目から選択します。

［特にレポートは行わない］： エラーのレポートを印刷しません。

［詳細レポートをプリント］： PostScript エラーについての詳細なレポートを印刷します。

5 **［プリント］をクリックします。**

プリントモニタを利用する

プリントモニタは、プリンタと連動して動作するアプリケーションソフトウェアです。プリントモニタを使用すると、用紙切れやオフラインなどのプリンタ状態をコンピュータ上で確認することができます。

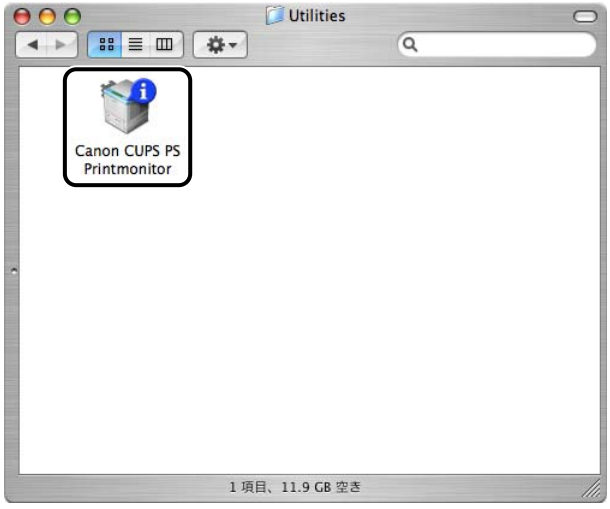
メモ　本機能は、お使いのプリンタが双方向通信で接続されている場合に使用できます。

プリントモニタを起動する

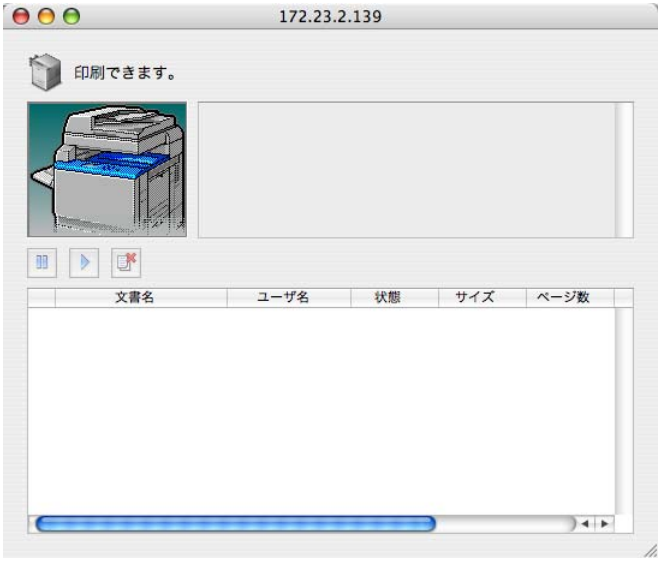
プリントモニタは、以下の手順で起動します。

1 **お使いのハードディスクの［ライブラリ］－［Printers］－［Canon］－［CUPSPS］－［Utilities］を開きます。**

2 **［Canon CUPS PS Printmonitor］アイコンをダブルクリックします。**



［プリントモニタ］ウィンドウが表示されます。

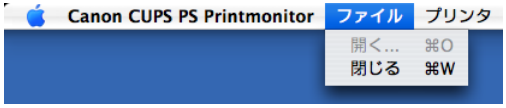


メモ

- デスクトップにプリントモニタのエイリアスを作成しておくと、エイリアスをダブルクリックするだけでプリントモニタを起動することができて便利です。
- プリンタを切り替える場合は、「［プリンタ］メニュー」(→ P.4-49) を参照してください。
- 印刷中にプリントモニタを閉じても、印刷データはプリンタに残ります。この場合、印刷データを削除するにはプリンタをリセットしてください。
- ［プリンタリスト］ダイアログか［システム環境設定］からプリントモニタを起動することができます。
  - ・Mac OS X 10.3.9 ～ 10.4.x の場合は、お使いのハードディスクの［アプリケーション］－［ユーティリティ］フォルダにある、［プリンタ設定ユーティリティ］アイコンをダブルクリックして表示する［プリンタリスト］ダイアログでプリンタを選択して［ユーティリティ］をクリックします。
  - ・Mac OS X 10.4.x の場合は、［システム環境設定］－［プリントとファクス］ダイアログの［プリント］パネルでプリンタを選択して［プリントキュー］をクリックし、表示されたダイアログで［ユーティリティ］をクリックします。
  - ・Mac OS X 10.5.x の場合は、［システム環境設定］－［プリントとファクス］ダイアログでプリンタを選択して［プリントキューを開く］をクリックし、表示されたダイアログで［ユーティリティ］をクリックします。

[ファイル] メニュー

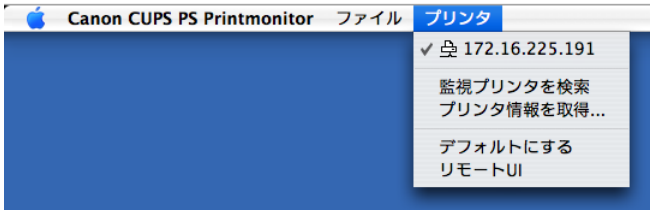
プリントモニタの［ファイル］メニューには、次の機能があります。



［開く］：	［プリントモニタ］ウィンドウを開きます。
［閉じる］：	［プリントモニタ］ウィンドウを閉じます。

[プリンタ] メニュー

プリントモニタの［プリンタ］メニューには、次の機能があります。



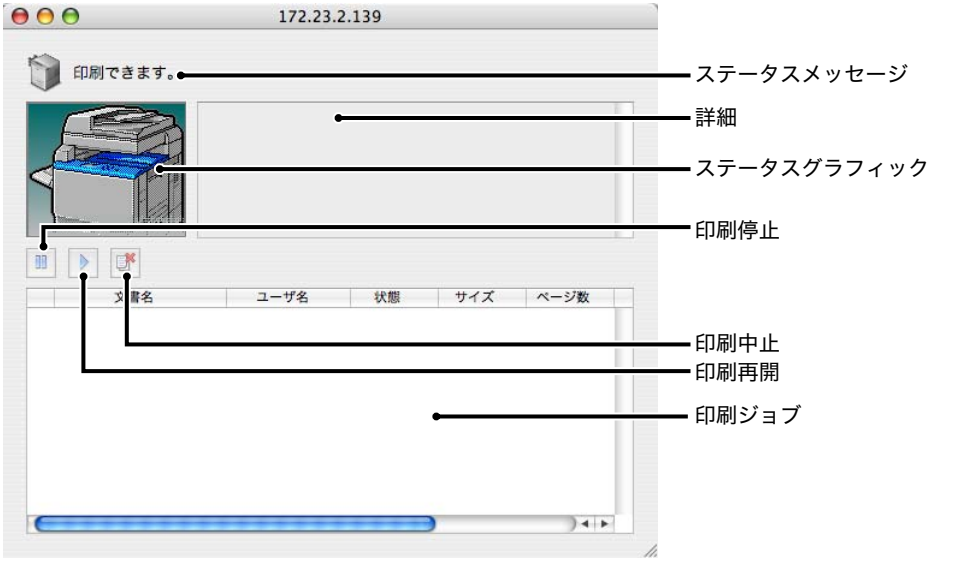
プリンタ名：	印刷状況をモニタできる出力先（プリンタ）が表示されます。複数の出力先がある場合は、モニタしたい出力先を選択します。
［監視プリンタを検索］：	［プリンタ］メニューに目的の出力先が表示されていない場合、［監視プリンタを検索］を選択することによって、目的の出力先を検索できます。
［プリンタ情報を取得］：	［プリンタ情報］ダイアログが表示されます。
［デフォルトにする］：	現在選択されているプリンタを、次にプリンタモニタを起動したときに最初に表示されるプリンタとして登録します。
［リモート UI］：	リモート UI を起動します。

メモ

- プリンタ側でカセットやオプションを変更した場合、必ず、プリンタドライバ側でプリンタ情報を設定しなおしてください。以下の方法で、現在のプリンタ情報を自動で取得することができます。
  - ・［プリントモニタ］を起動して、［プリンタ］メニューから［プリンタ情報を取得」を選択する
  - ・アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［プリンタ情報］ダイアログを表示して、プリンタ情報を取得する（［プリンタ情報］ダイアログの表示方法については、「プリンタの環境設定をする」（→ P.2-30）を参照してください）
- リモート UI を起動するには、Web ブラウザが設定されている必要があります。設定方法については、プリンタ本体に付属の「リモート UI ガイド」を参照してください。
- プリントモニタでプリンタの状態を確認するには、［システム環境設定］でプリンタを追加する必要があります。プリンタを追加するには、「［システム環境設定］でプリンタを追加する」（→ P.2-10）を参照してください。

［プリントモニタ］ウィンドウ

［プリントモニタ］ウィンドウでは、プリンタの状態や印刷中の原稿の状態が表示されます。また、印刷中に問題が発生した場合は、このウィンドウにエラーの状況が表示されます。



ステータスメッセージ：	オフライン状態や用紙切れなど、プリンタの状態が表示されます。
詳細：	ステータスメッセージの詳細やエラーが発生したときの処置方法が表示されます。
ステータスグラフィック：	プリンタの状態がイメージで表示されます。
印刷ジョブ：	印刷する文書名のリストが表示されます。ユーザ名、印刷ジョブの状態、データサイズなども表示されます。
［印刷停止］：	お使いのコンピュータから、プリンタ、あるいはプリントサーバへのデータ送信を停止します。
［印刷中止］：	選択した印刷ジョブを中止して、プリンタから削除します。
［印刷再開］：	送信停止した印刷ジョブを再開します。

重要 プリンタ側でカセットやオプションを変更した場合、必ず、プリンタドライバ側でプリンタ情報を設定しなおしてください。以下の方法で、現在のプリンタ情報を自動で取得することができます。

- ［プリントモニタ］を起動して、［プリンタ］メニューから［プリンタ情報を取得」を選択する
- アプリケーションソフトウェアの［ファイル］メニューから［プリンタ情報］ダイアログを表示して、プリンタ情報を取得する（［プリンタ情報］ダイアログの表示方法については、「TCP/IP 接続の場合（双方向通信）」（→ P.2-30）を参照してください）

5
CHAPTER

困ったときには

プリンタドライバの使用中に生じたトラブルへの対処方法について説明しています。

トラブルとその対処方法 5-2

トラブルとその対処方法

プリンタドライバを使用したときのトラブルへの対処方法について説明します。

印刷してもプリンタのデータランプがつかない

原因 1 プリンタとコンピュータが正しく接続されていない。

処　置 プリンタとコンピュータを正しく接続してください。

原因 2 プリンタの電源がオンになっていない。

処　置 プリンタの電源をオンにしてください。

USB 接続でプリンタを登録するときに、[システム環境設定] − [プリントとファクス] ダイアログの [プリント] パネル、または [プリンタ設定ユーティリティ] の [プリンタリスト] ダイアログにプリンタ名が表示されない

原因 1 プリンタとコンピュータが正しく接続されていない。

処　置 プリンタとコンピュータを正しく接続してください。

原因 2 プリンタの電源がオンになっていないか、またはオフラインになっている。

処　置 プリンタの電源をオンにするか、またはオンラインにする。

プリンタの種類に、使用している機種と異なる機種名が表示され、機能の一部が使用できない

原　因 [システム環境設定] でプリンタを追加するときに、間違ったドライバ名を選択した。

処　置 [システム環境設定] で追加したプリンタを削除し、もう一度プリンタを追加しなおしてください。その際、プリンタドライバ名は対応機種一覧表（→ P.1-2）を参照し、お使いの機種に対応したドライバ名（末尾に「PS (JP)」と表示されているもの）を選択してください。（→ [システム環境設定] でプリンタを追加する：P.2-10）

プリンタの種類は正しいが、機能の一部が使用できない

原因 1 ［システム環境設定］でプリンタを追加するときに、片方向通信を選択した。片方向通信に設定されたプリンタは、一部の機能が使用できません。

処　置 ［システム環境設定］で追加したプリンタを削除し、もう一度双方向通信の設定でプリンタを追加しなおしてください。（→［システム環境設定］でプリンタを追加する：P.2-10）

原因 2 はじめて［プリント］ダイアログを開いたとき、または［プリント］ダイアログで［プリンタ情報］をクリックしたときに、プリンタが正しく接続されていなかったため、プリンタの情報を取得できていない。

処　置 プリンタが正しく接続されていること、電源がオンになっていること、およびオンラインであることを確認したあと、もう一度［プリント］ダイアログを開いて、［プリンタ情報］をクリックしてください。(→プリンタの環境設定をする：P.2-30)

原因 3 プリンタとコンピュータが USB で接続されている

処　置 USB 接続の場合は、一部の機能が使用できません。すべての機能を使用するには、TCP/IP 接続（双方向通信）を使用してください。（→通信方法を設定する（双方向通信と片方向通信）：P.2-29）

原因 4 プリンタのオプション設定をしていない、または設定が間違っている（片方向通信の場合）

処　置 プリンタが片方向通信に設定されている場合は、プリンタのオプションを手動で設定します。プリンタに装着しているオプションやプリンタの機能バージョンを確認し、正しく設定しなおしてください。（→ USB 接続、または TCP/IP 接続で片方向通信を選択した場合（片方向通信）：P.2-32）

いつまでたっても出力されない

原因 1 カラー写真のようにファイルサイズが大きいデータが原稿に貼り付けられており、印刷に時間がかかっている。

処　置 データランプがついているときは、しばらくお待ちください。

原因 2 カラー写真のようにファイルサイズが大きいデータが原稿に貼り付けられており、メモリ不足が原因で印刷に時間がかかっている。

処　置 メモリを増設してください。

印刷結果の端が欠けてしまう

原因 1 アプリケーションソフトウェア上の原稿のサイズとプリンタに出力する用紙のサイズ（出力サイズ）が異なっている。

処　置 ［ページ設定］（または［用紙設定］）ダイアログの［拡大縮小］で、縮小方向に倍率を設定してください。

原因 2 アプリケーションソフトウェアの余白の設定が、プリンタの印刷できる範囲を超えている。

処　置 余白を設定しなおしてください。

6
CHAPTER

付録

印刷できる用紙サイズと索引を掲載しています。

印刷できる用紙サイズ 6-2
索引 6-3

印刷できる用紙サイズ

お使いのプリンタによって、使用できる用紙サイズが異なります。印刷できる用紙サイズは、以下のとおりです。

プリンタ名	用紙サイズ
iR C2880 iR C3380	A3、A4、A5、B4、B5、はがき、往復はがき、4 面はがき、レジャー、リーガル、レター、エグゼクティブ、SRA3、12 x 18、封筒 洋形 4 号、ユーザ定義用紙（99.0 x 140.0 ～ 320.0 x 457.2 mm）、長尺紙（99.0 x 457.3 ～ 320.0 x 630.0 mm）
iR C3880 iR C4580 iR C5180 iR C5185	A3、A4、A5、B4、B5、はがき、往復はがき、4 面はがき、レジャー、リーガル、レター、エグゼクティブ、SRA3、12 x 18、封筒 角形 2 号、封筒 長形 3 号、ユーザ定義用紙（100.0 x 148.0 ～ 320.0 x 457.2 mm）、長尺紙（100.0 x 457.3 ～ 320.0 x 630.0 mm）
iR C5880 iR C6880	A3、A4、A5、B4、B5、はがき、往復はがき、4 面はがき、レジャー、リーガル、レター、エグゼクティブ、SRA3、12 x 18、13 x 19、ユーザ定義用紙（100.0 x 148.0 ～ 330.0 x 483.0 mm）、長尺紙（100.0 x 484.0 ～ 330.0 x 630.0 mm）
iPR C1	A3、A4、A5、B4、B5、はがき、往復はがき、4 面はがき、レジャー、リーガル、レター、エグゼクティブ、インデックス紙（A4）、インデックス紙（レター）、SRA3、12 x 18、13 x 19、ユーザ定義用紙（100.0 x 148.0 ～ 330.0 x 483.0 mm）、長尺紙（100.0 x 483.1 ～ 330.0 x 630.0 mm）
iPR C7000VP	A3、A4、A5、B4、B5、往復はがき、4 面はがき、レジャー、リーガル、レター、エグゼクティブ、SRA3、12 x 18、13 x 19、ユーザ定義用紙（139.7 x 182.0 ～ 330.2 x 487.7 mm）

索引

英数字

Color Sync, 4-7
Mac OS X 10.3.9 の場合, 2-10, 3-32, 4-42
Mac OS X 10.4.x の場合, 2-15
Mac OS X 10.4 以降の場合, 3-33, 4-43
Mac OS 10.5 の場合, 2-22
README ファイル, 1-4
TCP/IP 接続の場合（双方向通信), 2-30
USB 接続、または TCP/IP 接続で片方向通信を選択した場合（片方向通信), 2-32

あ

色フィルタを指定する（ColorSync）（Mac OS X10.3.9 ～ 10.4.x のみ), 4-7
印刷終了時にメッセージを表示する, 4-15
印刷する, 2-38
印刷する部数とページ範囲を設定する, 3-6
印刷設定を保存する, 4-41
印刷データをプリンタに保存する, 4-27
印刷できる用紙サイズ, 6-2
印刷の仕上げ方法を設定する, 3-17
　ステイプルして印刷する, 3-20
　製本印刷する（小冊子), 3-22
　排紙方法を選択する, 3-17
印刷のスケジュールを設定する, 4-3
印刷品質を設定する（解像度), 4-17
印刷品質を設定する（カラープリンタのみ), 4-19
　カラー印刷する, 4-19
　グラデーションを設定する, 4-23
　中間調を設定する, 4-20
　プリンタの色調整を設定する, 4-24
印刷ページの順番を変える, 4-5
印刷方向を指定する, 3-2
インデックス部に印刷する, 3-28
エラーの処理方法を設定する, 4-46
追い越し印刷を行う, 4-33
オンラインヘルプ, 1-4

か

回転, 3-19
拡大・縮小して印刷する, 3-3
片方向通信, 2-29
カラー印刷する, 4-19
給紙部を指定する, 3-24
グラデーションを設定する
　グラデーションを設定する, 4-23
原稿を PDF ファイルとして保存する, 4-42
　Mac OS X 10.3.9 の場合, 4-42
　Mac OS X 10.4 以降の場合, 4-43
原稿をファイルとして保存する（Mac OS X 10.3.9 のみ), 4-45
現在の印刷設定を確認する, 4-39

さ

［システム環境設定］でプリンタを追加する, 2-10
　Mac OS X 10.3.9 の場合, 2-10
　Mac OS X 10.4.x の場合, 2-15
　Mac OS X 10.5 の場合, 2-22
実際にオーバレイ印字を行う, 4-11
シフト, 3-19
シフト単位, 3-19

ステイプル, 3-19
ステイプルして印刷する, 3-20
製本印刷する（小冊子), 3-22
製本詳細, 3-23
セキュアプリントを実行する, 4-30
双方向通信, 2-29
ソフトウェアのインストール, 2-2
　プリンタドライバをアンインストールする, 2-6
　プリンタドライバをインストールする, 2-2

た

対応機種, 1-2
中間調を設定する, 4-20
通信方法を設定する（双方向通信と片方向通信), 2-29
データを重ね合わせて印刷する（オーバレイ印字), 4-8
　実際にオーバレイ印字を行う, 4-11
　フォームファイルを作成する, 4-8
とじしろをつけて印刷する, 3-14
トナーを節約して印刷する, 3-36
トラブルとその解決方法, 5-2

な

中とじ, 3-23

は

排紙方法を選択する, 3-17
パンチ穴, 3-19
必要なシステム環境, 1-3
表紙／裏表紙を付けて印刷する, 3-26
ファイルメニュー, 4-49
フォームファイルを作成する, 4-8
複数ページ分を 1 枚の用紙に印刷する, 3-8
部門管理を行う, 4-37
プリンタドライバをアンインストールする, 2-6
プリンタドライバをインストールする, 2-2
プリンタの環境設定をする, 2-30
プリンタメニュー, 4-49
プリントダイアログで用紙サイズを指定する (Mac OS X 10.4 以降), 3-5
プリントモニタウィンドウ, 4-50
プリントモニタを起動する, 4-47
プリントモニタを利用する, 4-47
　ファイルメニュー, 4-49
　プリンタメニュー, 4-49
　プリントモニタウィンドウ, 4-50
　プリントモニタを起動する, 4-47
ページ設定ダイアログで用紙サイズを指定する, 3-4
ホールドキューに印刷ジョブを一時的に保存する, 4-35

や

ユーザ定義用紙を設定する, 3-32
　ユーザ定義用紙に印刷する, 3-34
　ユーザ定義用紙を登録する, 3-32
用紙サイズを指定する, 3-4
用紙の両面に印刷する, 3-10

Canon

USRM1-3036-00
© CANON INC. 2007